VALUESTAR
LaVie

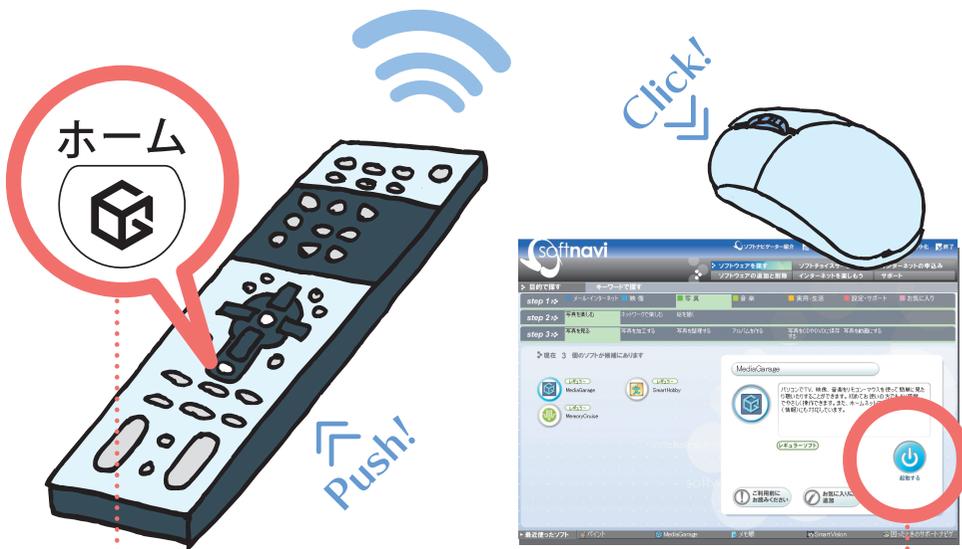
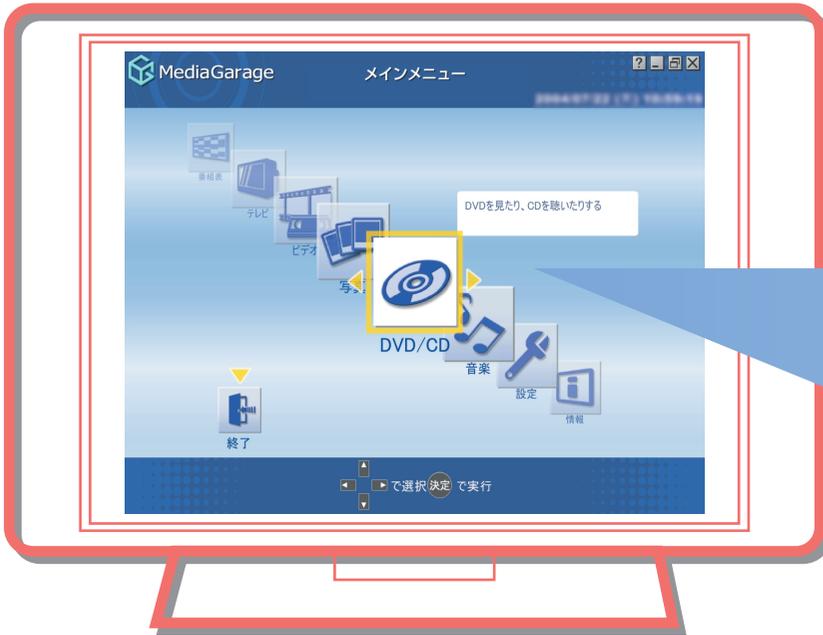
かんたんAV視聴ソフト

MediaGarage 操作ガイド

テレビやDVD、音楽や写真まで
リモコン操作でパソコンを楽しむ

テレビから写真までやりたいことは
まとめてパソコンで！

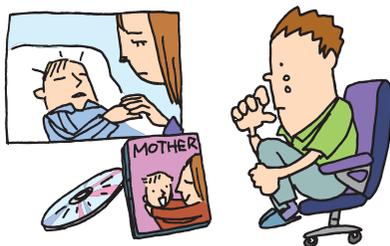
スタートはここから！

853-810601-379-A

TV&録画

テレビの見かた 》 「テレビを見る」 p.14

録画・再生のしかた 》 「テレビを録る」 p.18

テレビも録画も、ラクラク操作。
録画した番組も、ジャンルごとに番組名で表示されるから番組を探す手間はなし。
「さかのぼり録画」もできるから、見逃してがっかり、なんてこともありません。
※TVモデル、AirTVモデルのみ

DVD

DVDの再生方法 》 「DVDを見る」 p.28

話題の名作や不朽の名作、映画やドラマのDVDも、もちろん再生できます。
さらに、TVモデル、AirTVモデルなら録画した番組をDVDにして再生することも。
DVD-RAMに保存した映像も再生OK!

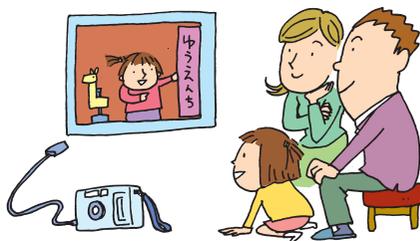
音楽

音楽の聴き方、CDの再生方法 》「音楽を聴く」 p.31

自慢のCDコレクションから、お目当てのCDを探すのは大変。それに、いちいちCDを入れ替えるのも面倒なもの。
パソコンのハードディスクに音楽をためておけば、そんな苦労はいりません。
もちろん、買ってきたCDをそのまますぐに聴くのもOK!

写真&ホームビデオ

写真の見かた 》 「写真を見る」 p.35

ビデオの見かた 》 「ホームビデオを見る」 p.39

思い出の写真やビデオ。ただ見るだけでも楽しいけれど、パソコンなら一歩進んだ楽しみが。
写真を好きな音楽に合わせて表示する「スライド」なら、写真がよりいっそう引き立ちます。
ビデオも、パソコンにいれておけば、整理が簡単に。

853-810601-379-A　2005年1月　初版

このマニュアルの表記について

◆このマニュアルで使用している記号や表記には、次のような意味があります

してはいけないことや、注意していただきたいことです。よく読んで注意を守ってください。場合によっては、作ったデータの消失、使用しているソフトの破壊、パソコンの破損などの可能性があります。

そのページで大事なことや、操作のヒントが書かれています。

マニュアルの中で関連する情報が書かれている所を示しています。

◆このマニュアルの表記では、次のようなルールを使っています

【　】 【　】で囲んである文字は、キーボードのキーやリモコンのボタンを指します。

CD/DVDドライブ DVD-RAM/R/RW with DVD+R/RWドライブ（DVD+R 2層書込み）、DVD-RAM/R/RW with DVD+R/RWドライブ、およびCD-R/RW with DVD-ROMドライブのいずれかを指します。

「サポートナビゲーター」 電子マニュアル「サポートナビゲーター」を起動して、各項目を参照することを示します。「サポートナビゲーター」は、デスクトップの（困ったときのサポートナビゲーター）をダブルクリックして起動します。

◆このマニュアルでは、各モデル（機種）を次のような呼び方で区別しています

ご購入された製品のマニュアルで表記されるモデル名を確認してください。

TVモデル テレビ/地上アナログデータ放送を見るための機能を搭載しているモデルのことです。

BS/地上デジタルTVモデル 地上アナログテレビ/地上アナログデータ放送、地上デジタル放送、BS・110度CSデジタル放送を見るための機能を搭載しているモデルのことです。

AirTVモデル ワイヤレスでテレビ/地上アナログデータ放送を見ることができる、AirTVがセットになったモデルのことです。

◆VALUESTAR G シリーズ、LaVie G シリーズについて

VALUESTAR G シリーズ、LaVie G シリーズの各モデルについては、添付の『VALUESTAR G シリーズをご購入いただいたお客様へ』または『LaVie G シリーズをご購入いただいたお客様へ』をご覧ください。

◆本文中の画面やイラスト、ホームページについて

本文中の画面やイラスト、ホームページは、モデルによって異なることがあります。また、実際の画面と異なることがあります。

記載しているホームページの内容やアドレスは、本冊子制作時点のものです。

◆このマニュアルで使用しているソフトウェア名などの正式名称

(本文中の表記)	(正式名称)
Windows、Windows XP、Windows XP Home Edition	Microsoft® Windows® XP Home Edition operating system 日本語版 Service Pack 2
Windows、Windows XP、Windows XP Professional	Microsoft® Windows® XP Professional operating system 日本語版 Service Pack 2
マカフィー・ウイルススキャン	マカフィー®・ウイルススキャン
マカフィー・パーソナルファイアウォールプラス	マカフィー®・パーソナルファイアウォールプラス
BeatJam	BeatJam for NEC PCOMG107NBG BeatJam for NEC PCCPRM105NBG

ご注意

（1）本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁じられています。
（2）本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
（3）本書の内容については万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなどお気づきのことがありましたら、NEC 121 コンタクトセンターへご連絡ください。落丁、乱丁本はお取り替えいたします。
（4）当社では、本装置の運用を理由とする損失、逸失利益等の請求につきましては、（3）項にかかわらずいかなる責任も負いかねますので、予めご了承ください。
（5）本装置は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器など、人命に関わる設備や機器、および高度な信頼性を必要とする設備や機器などへの組み込みや制御等の使用は意図されておりません。これら設備や機器、制御システムなどに本装置を使用され、人身事故、財産損害などが生じても、当社はいかなる責任も負いかねます。
（6）海外 NEC では、本製品の保守・修理対応をしておりませんので、ご承知ください。
（7）本機の内蔵ハードディスクにインストールされているMicrosoft® Windows® XP Home EditionまたはMicrosoft® Windows® XP Professional、および本機に添付の CD-ROM、DVD-ROM は、本機のみでご使用ください。
（8）ソフトウェアの全部または一部を著作権の許可なく複製したり、複製物を頒布したりすると、著作権の侵害となります。

Microsoft、Windows、Office ロゴ、Outlook は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。
McAfee、VirusScan、マカフィーは米国法人 McAfee, Inc. またはその関係会社の登録商標です。
「BeatJam」は、株式会社ジャストシステムの登録商標です。
デジオン、DiXiM は株式会社デジオンの登録商標です。
WinDVDX は、InterVideo,Inc. の商標または登録商標です。
SmartHobby、SmartVision、MediaGarage は、日本電気株式会社の登録商標です。

その他、本マニュアルに記載されている会社名、商品名は、各社の商標または登録商標です。

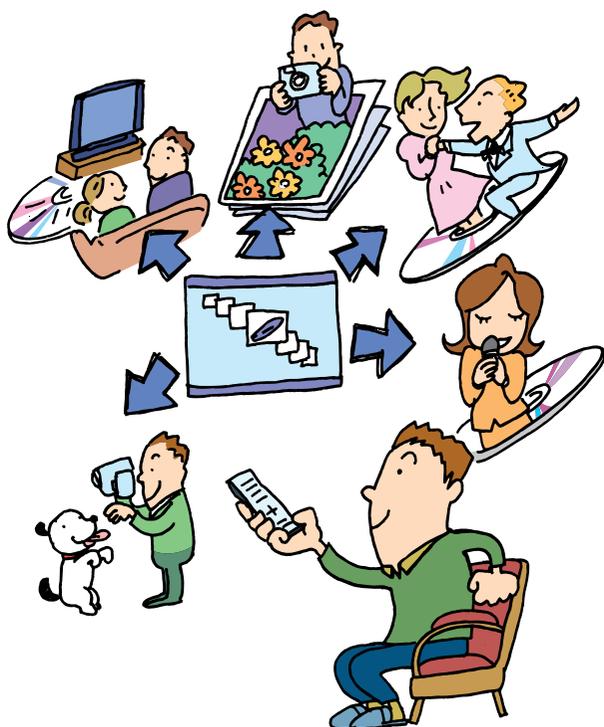
目　次

CONTENTS

MediaGarage Q&A

操作一覧

基本的な使い方

このパソコンで映像や音楽を楽しむには、かんたんAV視聴ソフト「MediaGarage（メディアガレージ）」を使います。
「MediaGarage（メディアガレージ）」を使うことで、テレビ、ビデオ、写真、音楽、DVDといった、さまざまなジャンルが同じ操作で楽しめます。
もう、ソフトごとに違った操作を覚える必要はありません。
ここでは、「MediaGarage（メディアガレージ）」の基本的な使い方を説明します。

リモコンについて

「MediaGarage（メディアガレージ）」では、すべての操作をリモコンでできます（リモコン添付モデルのみ）。
リモコン添付モデル以外をご購入のかたは、次の「基本的な使い方」（p.10）をご覧ください。

 チェック

リモコンを使う前に、あらかじめリモコンに電池を入れておいてください。
また、モデルによってはリモコン用受信ユニットを接続する必要があります。

 参照

電池の入れ方、リモコン用受信ユニットの接続について

・（AirTVモデルの場合）『AirTVガイド』PART 1の「リモコンを準備する」
・（AirTVモデル以外の場合）『準備と設定』第2章の「リモコンを使う準備をする」

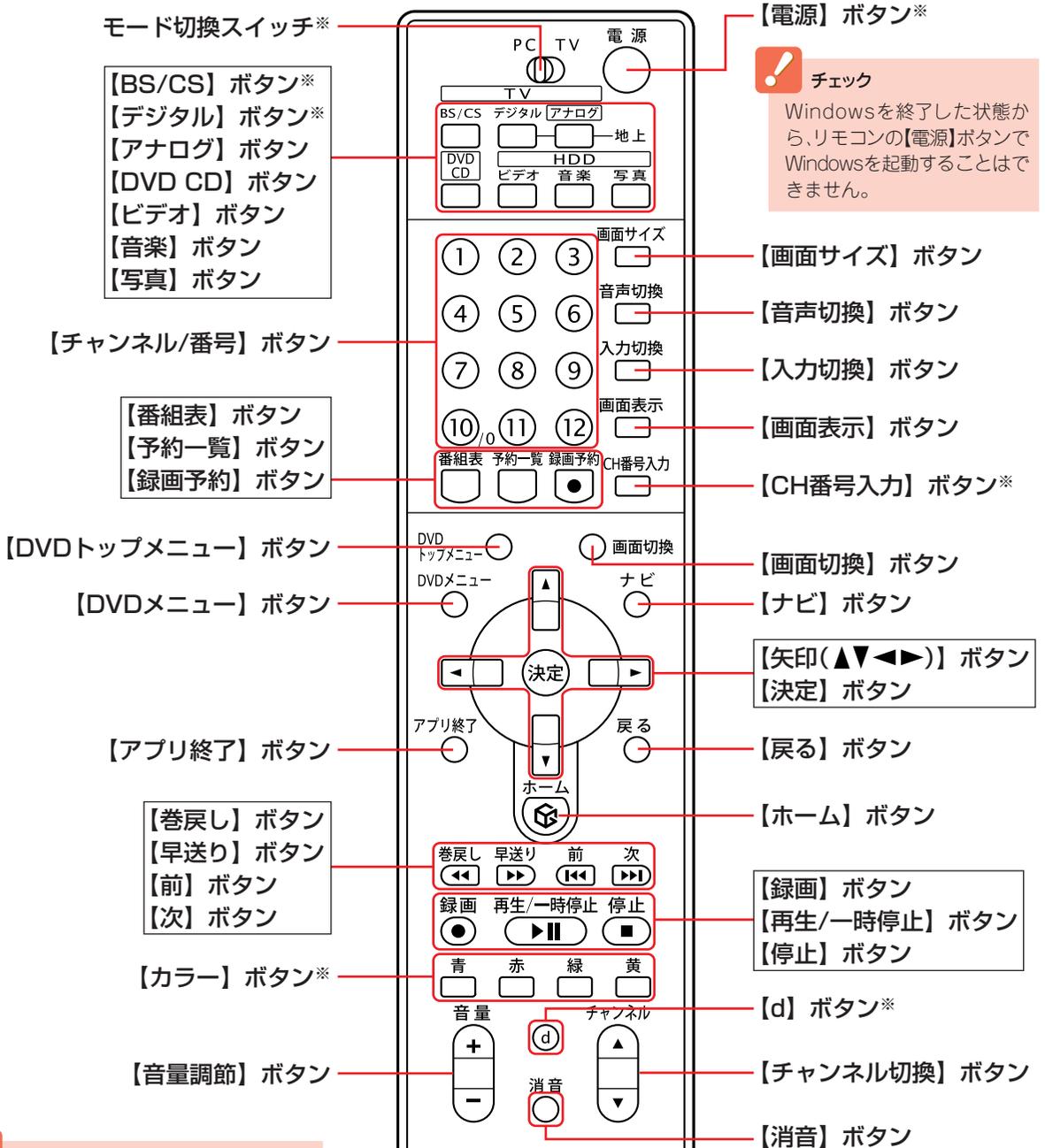
リモコンを使うときの注意

リモコンは、赤外線を使っているため、次のことに注意してお使いください。

・リモコンと受光部の間には、赤外線をさえぎるようなものを置かないでください。
・パソコンから約3mの範囲で操作してください。また、受光部に対して左右約38度、上下約17度以内の角度で操作してください。
・赤外線の出る機器、赤外線でコントロールされる機器の近くではリモコンを操作しないでください。誤作動の原因となります。
・赤外線を利用したほかのリモコンをパソコンのそばで使用すると、パソコンが誤作動することがあります。

ボタン一覧

チェック

Windowsを終了した状態から、リモコンの【電源】ボタンでWindowsを起動することはできません。

チェック

- リモコンで操作できるソフトは、「MediaGarage」、「SmartVision BS」、「SmartVision DG」の3つです。
- モード切換スイッチは、TVチューナ内蔵23型ワイド液晶ディスプレイが添付されているモデルにのみついています。
- ※のついたボタンは、「MediaGarage」では使用しません。

基本的な使い方

「MediaGarage」の操作方法は、音楽や写真など、楽しむものが違っても、基本的な部分は似ています。
ここでは、パソコンにはじめから入っている花の写真を見る方法を例に「MediaGarage」を使ってみましょう。

ポイント

リモコン はリモコンでの操作を表しています。

マウス はマウス（またはNXパッド）での操作を表しています。

スタートはいつも ホーム から

まずは「MediaGarage」を始めます。
リモコンのボタンひとつの簡単操作です。

1

リモコン **リモコンの ホーム を押す**

マウス **「ソフトナビゲーター」の「写真」-「写真を楽しむ」-「写真を見る」-「MediaGarage」アイコン-「起動する」をクリック**

「MediaGarage」のメインメニューが表示されます。

この「メインメニュー」がテレビや映像、音楽を楽しむための入り口です！

ポイント

メインメニューはすべての入り口。
操作中はいつでもリモコンの ホーム を押せばメインメニューに戻れます。
マウスの場合は をクリックするとメインメニューに戻ります。

で操作

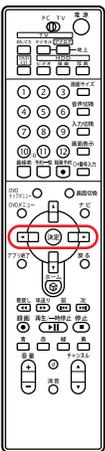
次に、パソコンに入った花の写真を見てみましょう。

1

リモコン で「写真」を画面の真ん中に出して、決定 を押す

マウス 「写真」をクリック

ポイント

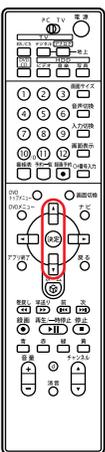
リモコンの【写真】を押すと、パソコンの電源が入っていればすぐに手順2の画面が表示されます。

「写真」が表示されます。

2

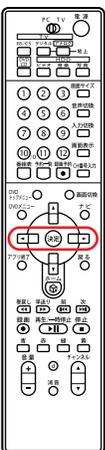
リモコン で、「Sample Pictures」を選んで、決定 を押す

マウス 「Sample Pictures」をクリック

ポイント

選ばれている部分は、黄色で表示されるのですぐにわかります。

3

リモコン で、花の写真を選んで、決定 を押す

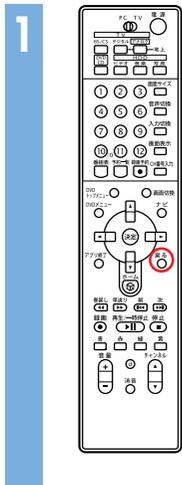
マウス 花の写真をクリック

花の写真が大きく表示されます。

ポイント

- ▲▼◀▶で選んで決定を押す。これが「MediaGarage」の基本です。
- 画面下の写真の一覧を消したいときは、【ナビ】（ナビ）を押して「写真インデックス消去」を選びます。

【戻る】と【ナビ】で快適操作

こんどは、写真を連続で表示する応用操作です。

1

【戻る】を押す

戻る をクリック

ポイント

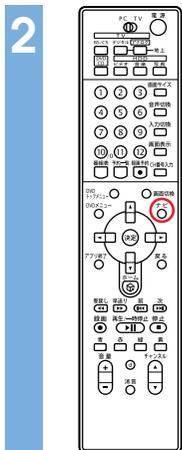
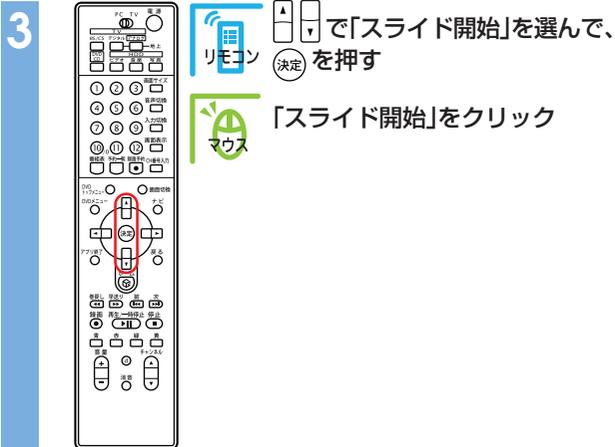
- 前の画面に戻りたいときは【戻る】を押します。マウスの場合は 戻る をクリックします。
- 写真が画面いっぱいに表示されていて、戻る がないときは、マウス（NXパッド）を動かすか、リモコンの【画面切換】を押すと表示されます。

写真の一覧に戻ります。

2

【ナビ】を押す

ナビ をクリックするか、マウス（NXパッド）を右クリック

3

写真が自動的に切り替わる「スライド」が始まります。

ポイント

・【ナビ】(ナビ)を押したときに出てくる画面を「機能選択メニュー」といいます。
機能選択メニューではこのほかにも、そのジャンルごとに特殊な操作や設定ができます。
一歩進んだ操作は、【ナビ】(ナビ)からスタート!

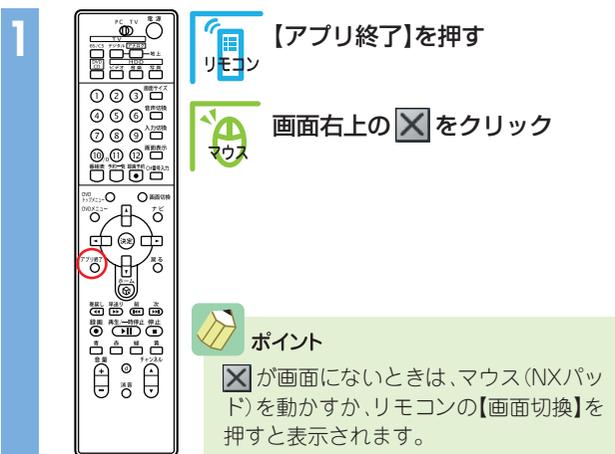
・機能選択メニューを表示しているときは、機能選択メニュー以外の操作はできません。
・機能選択メニューで、何もせずにもとの画面に戻るには、【ナビ】(ナビ)を押すか、マウス(NXパッド)で画面の機能選択メニュー以外の場所をクリックします。

使い終わったら【アプリ終了】

最後は、「MediaGarage」を終了しましょう。

1

ポイント

☒ が画面にないときは、マウス(NXパッド)を動かすか、リモコンの【画面切換】を押すと表示されます。

「MediaGarage」が終了します。

これが、「MediaGarage」の基本的な使い方です。
ジャンルによっていろいろな操作があり、できることもそれぞれですが、選んだり、決定したりする方法はみんな同じです。
それでは次ページから、目的に合わせて「MediaGarage」を使っていきましょう。

テレビを見る

パソコンでテレビを見よう！
でも、パソコンデスクの前に座って、マウスで操作するんじゃ大変。
「MediaGarage（メディアガレージ）」なら、離れたところからリモコン操作OKだから、普通のテレビと同じ感覚で使えます。その上、見ている番組をいつでも一時停止したり巻き戻したりできるから、便利さはテレビ以上！
※TVモデル、AirTVモデルのみの機能です

テレビを見るための準備

チェック

「MediaGarage」で見られるのは、地上アナログ放送です。BS/地上デジタルTVモデルで地上デジタル放送、BSデジタル放送を見るときは、「SmartVision DG」、「SmartVision BS」をお使いください。

「MediaGarage（メディアガレージ）」でテレビを見るには、あらかじめアンテナ線の接続やTV視聴・録画ソフト「SmartVision（スマートビジョン）」のチャンネル設定が必要です。
また、TVモデルではネットワークアダプタの設定が必要です（AirTVモデルでは必要ありません）。
準備をする方法は、『TVモデルガイド』（TVモデルの場合）、『AirTVガイド』（AirTVモデルの場合）、ネットワークアダプタの設定方法については「MediaGarage」のオンラインヘルプに掲載されています。
まずは、それらのマニュアル、ヘルプを読んで接続と設定をしてください。

参照

地上デジタル放送について
『地上デジタルTVモデルガイド』（BS/地上デジタルTVモデルのみ）
BSデジタル放送について
『パソコンで楽しむBSデジタル放送』（BS/地上デジタルTVモデルのみ）

チェック

「SmartVision」のチャンネル設定をせずに「MediaGarage」でテレビを見る操作をすると、「チャンネル設定ユーティリティ」が表示されます。
そのときは、『TVモデルガイド』（TVモデルの場合）または『AirTVガイド』（AirTVモデルの場合）を読んで設定をしてください。

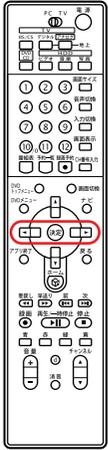
テレビを見る

「MediaGarage」のテレビは、普通のテレビと同じように使えます。

1 「MediaGarage」を起動する

2

「テレビ」を選んで (決定) 押す

「テレビ」をクリック

ポイント

リモコンの【アナログ】を押すと、パソコンの電源が入っていればすぐにテレビ画面が表示されます。

画面いっぱいにテレビが表示されます。

ポイント

テレビが表示されるまで、しばらく時間がかかります。何も操作せずにお待ちください。

チェック

「SmartVision」を起動しているときは、「MediaGarage」でテレビを見ることはできません。

ポイント

はじめてMediaGarageでテレビを見るときは、「ライブモード」（普通のテレビを見るのと同じモード）で表示されます。
パソコンならではの、さかのぼり録画（p.26）を利用するには「タイムシフトモード」に設定を変更してください。
ライブモードとタイムシフトモードを切り替えるには、【ナビ】（ナビ）を押して、「タイムシフト切り換え」または「ライブ切り換え」を選んでください。

テレビを見ているときは、次のような操作ができます。

3

①〜⑫ チャンネルを切り替えます

巻戻し 見ている番組を巻き戻します※

早送り 巻き戻したり、一時停止したときに、リアルタイムの放送に追いつきます※

録画 見ている番組を録画します

再生/一時停止 番組を一時停止/再生します※

停止 録画を停止します

【ナビ】 番組表や番組の詳細情報を表示します

※タイムシフトモードのときのみ

タイムシフトモードの時の画面です

ポイント

タイムシフトモードでテレビを見ているときは、録画していなくても一時停止や巻き戻しができます。

チェック

- タイムシフトモードで巻き戻せるのは今まで見ていた番組にかぎります。
- 「SmartVision」で、DVDに直接録画を実行しているときは、一時停止、巻き戻しはできません。

参照

さらに詳しいテレビの操作について
「「テレビ」の操作」(p.61)

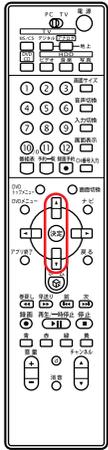
番組表から見る番組を選ぶ

画面で見る番組表から、現在放送中の番組を選んで見ることができます。

1

テレビを見ているときに、【ナビ】を押す

テレビを見ているときに、ナビ をクリックするか、マウス(NXパッド)を右クリック

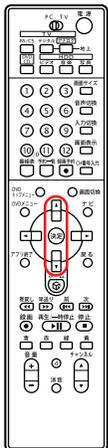
2

リモコン　「番組表(放送中)表示」を選んで決定を押す

マウス　「番組表(放送中)表示」をクリック

現在の時間帯に放送されている番組の一覧が表示されます。

チェック

「SmartVision」で番組表を受信していないときは、番組表を表示できません。

3

リモコン　見たい番組を選んで決定を押す

マウス　見たい番組をクリック

ポイント

【番組表】(番組表)を押すと、番組の表示を「時間別」「チャンネル別」「ジャンル別」に切り替えられます。

選んだ番組が表示されます。

テレビを録る

パソコンでテレビを録る最大の魅力は、録画と編集が簡単なこと。
ハードディスクに録画しておけば、録画した番組はいつでもすぐに探し出せます。
さらに、パソコンならではの「さかのぼり録画」なら、見逃したシーンもさかのぼって録画することもできるのです!
※TVモデル、AirTVモデルのみの機能です

録画予約の準備

「MediaGarage(メディアガレージ)」で録画予約をするには、あらかじめ「SmartVision(スマートビジョン)」で録画予約ができる状態にしておく必要があります。
また、番組表は、「SmartVision」で番組表が受信されていないと使えません。
設定の方法は、お使いの環境によって異なります。『TVモデルガイド』(TVモデルの場合)、『AirTVガイド』(AirTVモデルの場合)で説明しているので、まずは、それらのマニュアルを読んで録画予約の準備をしてください。

参照

録画予約の準備について
- (TVモデルの場合)『TVモデルガイド』PART1の「録画予約のための準備をする」
- (AirTVモデルの場合)『AirTVガイド』PART1の「録画予約のための準備をする」

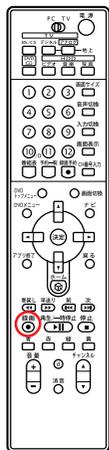
見ている番組を録画する

今見ている番組を録画してみましょう。

1 「MediaGarage」を起動して、見たい番組を表示する

参照

テレビの見方
「テレビを見る」(p.14)

2

録画したいところで、録画(●)を押す

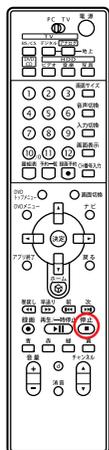
録画したいところで、をクリック

ポイント

録画(●)(●)を押しても、実際に録画が始まるまでに若干の誤差があるので、録画されない部分が出ることがあります。
そんなときは、「タイムシフトモード」にして、さかのぼり録画をすると安心です。

参照

さかのぼり録画について
「さかのぼり録画をする」(p.26)

3

録画したい場面が終わったら停止(■)を押す

録画したい場面が終わったら(■)をクリック

これで、番組が録画されました。
録画した番組は、「MediaGarage」や「SmartVision」で見られます。

参照

録画した番組の見方
「録画した番組を見る」(p.25)

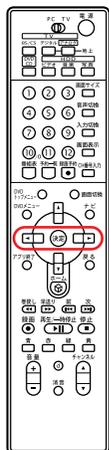
おてがる予約(番組表を使って予約する)

画面で見る番組表から、番組の録画を予約しましょう。

1 「MediaGarage」を起動する

2

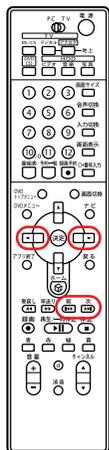
リモコン 「番組表」を選んで 決定 を押す

マウス 「番組表」をクリック

ポイント

リモコンの【番組表】を押すと、パソコンの電源が入っていればすぐに手順3の画面が表示されます。

3

リモコン ◀ ▶ でチャンネル、前 次 で録画したい日付を選ぶ

マウス ◀ ▶ でチャンネル、⏮ ⏭ で録画したい日付を選ぶ

ポイント

【番組表】(番組表)を押すと、番組表の表示を「時間別」、「ジャンル別」、「チャンネル別」に切り替えられます。探しやすい方法で番組を見つけてください。

ジャンル別のジャンルは、11種類に分けられています。◀ ▶(◀ ▶)を選ぶたびに、ひとつずつ変わります。

◀(◀)を押すと、左にひとつずつジャンルが変わる

▶(▶)を押すと、右にひとつずつジャンルが変わる

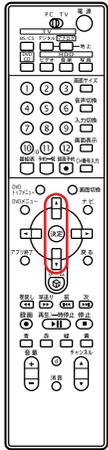
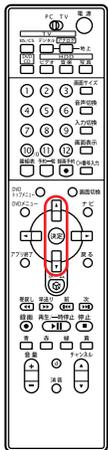
画面に表示されていないジャンルもある

4

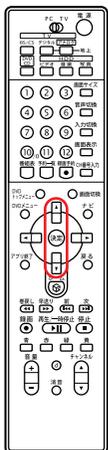
リモコン　録画したい番組を選んで㊏を押す

マウス　録画したい番組をクリック

録画予約の画面が表示されます。

5

リモコン　予約の設定を変えたいときは、項目を選んで㊏を押し、設定する

マウス　予約の設定を変えたいときは、項目の右欄をクリックして設定する

6

リモコン　録画予約する を選んで㊏を押す

マウス　録画予約する をクリック

「予約登録に成功しました」という画面が表示された後、自動的に消えます。
これで、録画予約ができました。
予約した時刻になると、自動的に録画が始まります。

予約内容を確認/変更する

登録した予約の内容を確認したり、変更したりできます。

1 「MediaGarage」を起動する

2

リモコン 「番組表」を選んで 決定 を押す

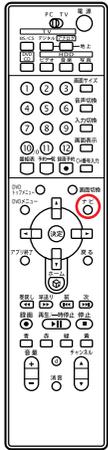
マウス 「番組表」をクリック

ポイント
リモコンの【予約一覧】を押すと、パソコンの電源が入っていればすぐに手順5の画面が表示されます。

3

リモコン

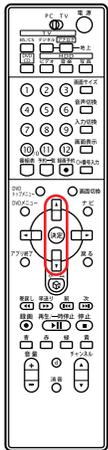
【ナビ】を押す

マウス

ナビ をクリックするか、マウス（NXパッド）を右クリック

4

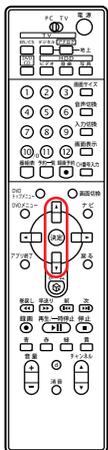
リモコン

「予約一覧表示」を選んで 決定 を押す

マウス

「予約一覧表示」をクリック

録画予約の一覧が表示されます。

5

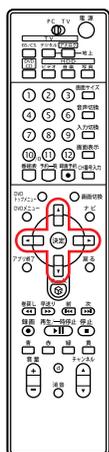
リモコン

確認または変更したい予約を選んで 決定 を押す

マウス

確認または変更したい予約をクリック

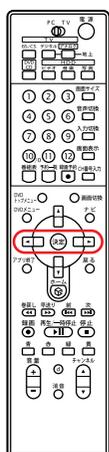
ポイント

◀□ □▶（◀▶）を押して「予約結果リスト」を表示すると、録画が成功したかどうかを確認できます。

6

リモコン 変更したい項目があるときは変更してから、録画予約する を選んで 決定 を押す

マウス 変更したい項目があるときは変更してから、録画予約する をクリック

予約を確認する画面が表示されます

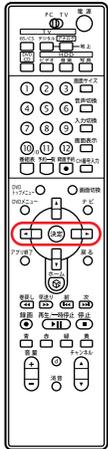
7

リモコン ＯＫ を選んで 決定 を押す

マウス ＯＫ をクリック

「予約登録に成功しました」という画面が表示された後、自動的に消えます。
これで、予約の変更ができました。

録画した番組を見る

録画済みの番組も「MediaGarage」で見ます。
「SmartVision」で録画した番組も同じ操作で見られます。

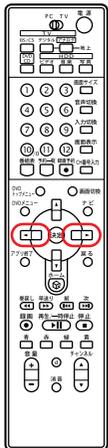
1 「MediaGarage」を起動する

2

リモコン「ビデオ」を選んで（決定）を押す

マウス「ビデオ」をクリック

ポイント

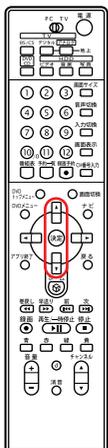
リモコンの【ビデオ】を押すと、パソコンの電源が入っていればすぐに手順3の画面が表示されます。

3

リモコン ◁ ▷ で録画した番組のジャンルを選ぶ

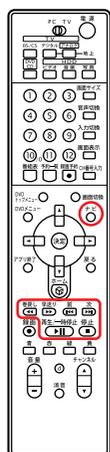
マウス ◀ ▶ で番組のジャンルを選ぶ

ポイント

ジャンルは、録画予約したときに選んだものと同じです。【ビデオ】（ビデオ）を押すと、ビデオ一覧の表示を「時間別」、「ジャンル別」、「チャンネル別」に切り替えられます。見たい番組のジャンルがわからないときは、「時間別」か「チャンネル別」の表示にすると見つけやすくなります。

4

リモコン 再生したい番組を選んで（決定）を押す

マウス 再生したい番組をクリック

番組が表示されます。
番組の再生中は、次のような操作ができます。

早送り	早送りをします
巻戻し	巻き戻しをします
再生/一時停止	再生と一時停止をします
停止	再生を停止します
前	前のシーンにジャンプします
次	次のシーンにジャンプします
【ナビ】	ビデオの詳細情報を表示したり、画面下に表示されるガイドの表示を切り替えたりします

参照

さらに詳しい番組再生の操作について
「「ビデオ」の操作」(p.63)

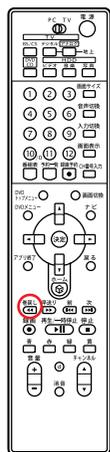
さかのぼり録画をする

サッカー中継、ちょっとよそ見をした瞬間に決定的なゴールが…
そんなときは、あわてずに。「さかのぼり録画」で解決です。

ポイント

「MediaGarage」のタイムシフトモードでは、見ている番組を巻き戻して、そこから録画できます。
これを「さかのぼり録画」(タイムシフト録画)といいます。

1

リモコン　テレビを見ているときに、巻戻し を押す

マウス　テレビを見ているときに、 を クリック

チェック

さかのぼり録画ができるのはタイムシフトモードのときだけです。ライブモードのときは、さかのぼり録画はできません。

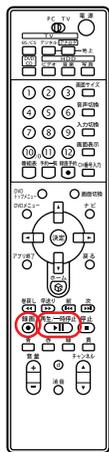
参照

タイムシフトモードとライブモードについて
「テレビを見る」(p.15)

巻き戻しが始まります。

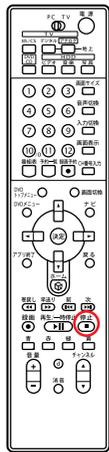
チェック

「さかのぼり録画」で巻き戻せるのは、今まで見ていた番組だけです。
また、巻き戻せる時間は最大90分までです（ハードディスクの空き容量によって異なります）。

2

リモコン　録画したい場面の前まで戻ったら、再生/一時停止 を押して再生を始めて、録画 を押す

マウス　録画したい場面の前まで戻ったら、▶II をクリックして再生を始めて、● をクリック

録画が始まります。

3

リモコン　録画したいシーンが終わったら、停止 を押す

マウス　録画したいシーンが終わったら、■ をクリック

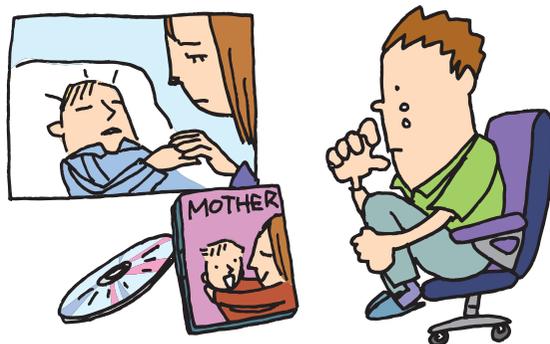
ポイント

録画を始めるときに、録画（●）を何度か押すことで、録画時間を変更できます。
現在の録画時間は、画面に表示されます。

1回　停止（■）を押すまで録画する
2回　見ている番組の終了まで録画する
3回　今から30分間録画する
4回　今から60分間録画する
5回　今から120分間録画する
6回　停止（■）を押すまで録画する
※以下繰り返し

これで、「さかのぼり録画」ができました。
録画した番組は、ほかの録画番組と同じように再生できます。

DVDを見る

思い出のあの映画や話題の最新作。大好きなアーティストのコンサート。
DVDも「MediaGarage（メディアガレージ）」で楽しみましょう。
TVモデルやAirTVモデルなら、録画した番組から作ったオリジナルDVDも楽しめます。

DVDを見るための準備

 参照

テレビ番組を録画する
「テレビを録る」（p.18）
録画した番組をDVDにする（TVモデル、AirTVモデルのみ）
・（TVモデルの場合）『TVモデルガイド』PART5の「録画した番組を編集してDVDにする」
・（AirTVモデルの場合）『AirTVガイド』PART6の「録画した番組を編集してDVDにする」

➡ このパソコンで見たいDVDが用意できたら、準備はOKです。

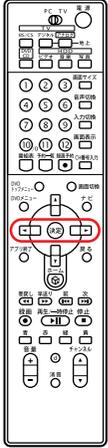
DVDを見る

パソコンでDVDを楽しみましょう。

1 「MediaGarage」を起動する

2

「DVD/CD」を選んで 決定 を押す

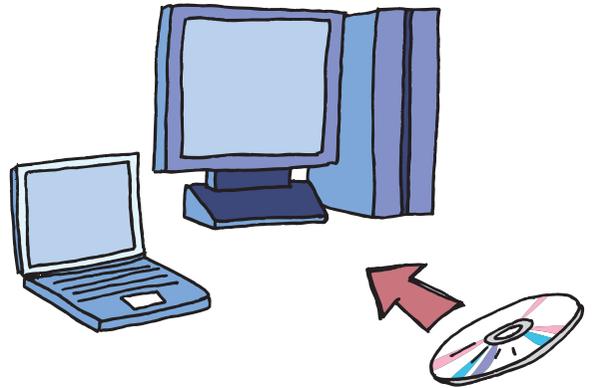
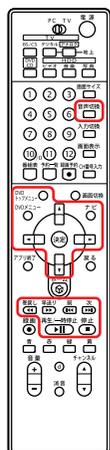
「DVD/CD」をクリック

ポイント

リモコンの【DVD CD】を押すと、パソコンの電源が入っていればすぐにDVD再生の画面が表示されます。

「ディスクを挿入してください。」と表示されます。

3 CD/DVDドライブにDVDをセットする

参照

CD/DVDドライブについて
『準備と設定』第4章の「CD-ROMやDVDの扱い方」

自動的に、DVDの再生が始まります。
DVDの再生中は、次のような操作ができます。

▲ ▼ ◄ ► DVDのメニューなどから映像やボタンなどを選びます

決定 選んだ映像を再生したり、ボタンを決定したりします。

巻戻し 映像を巻き戻します

早送り 映像を早送りします

再生/一時停止 映像を一時停止/再生します

停止 再生を停止します

前 前のチャプタを再生します

次 次のチャプタを再生します

【DVDトップメニュー】DVDのトップメニューを表示します

【DVDメニュー】今見ている映像のメニューを表示します

【音声切換】2カ国語などのDVDで音声を切り替えます

【ナビ】その他、さまざまな操作をおこないます

ポイント

マウスで操作する場合は、DVDのメニューなどを直接クリックすると映像の再生やボタンの決定ができます。

ポイント

- 再生が始まるときの動作は、メニューが表示されたり、本編が再生されたりと、DVDによって異なります。
- タイトルやガイドに隠れてDVDのメニューが操作しにくいときは、【ナビ】(ナビ)を押して、「画面表示」を選ぶか、リモコンの【画面切換】を押すと、タイトルやガイドの表示方法を切り替えられます。
  表示方法は、次のように切り替わります。
  -自動モード:マウス(NXパッド)を動かしたときに、タイトルやガイドが表示される
  -常に表示:タイトルやガイドが常に表示される
  -常に隠す:タイトルやガイドが常に消えている
  -自動モード:マウス(NXパッド)を動かしたときに、タイトルやガイドが表示される
  ※以下繰り返し

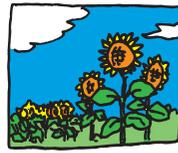
参照

さらに詳しいDVD再生の操作について

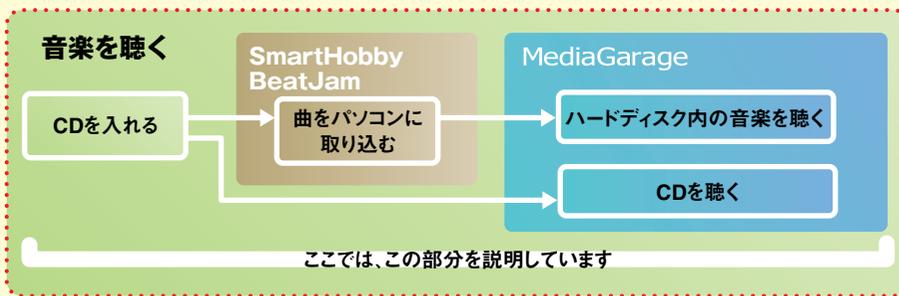
「「DVD」の操作」(p.64)

チェック

DVDを途中で停止すると、次に同じDVDを再生するときに、続きから再生されます。
最初から再生したいときは、【ナビ】(ナビ)を押して、「始めから再生」を選んでください。

音楽を聴く

**大好きな音楽CDは、いつのまにかたくさんの数が集まって
しまうもの。でも、何枚ものCDを入れ替えて再生するのは大変…
そんなかたは、CDの音楽をハードディスクにためておいてはいかが？
入れ替えの手間もないし、お目当ての曲が探しやすい「MediaGarage
（メディアガレージ）」なら、曲がどこにいったか悩むこともありません。
もちろん、普通にCDを聴くときも「MediaGarage（メディアガレージ）」でOK。**

音楽をパソコンに取り込む

参照

「SmartHobby」、「BeatJam」の詳しい使い方について
『活用ブック』の「音楽を聴く」または各ソフトのヘルプ

1 CD/DVDドライブに音楽CDを入れる

チェック

「「音楽CD 自動認識機能」のご案内」が表示されたときは、項目を選び、[OK(O)]をクリックしてください。

- 「音楽CD自動認識機能」:「利用する」をクリックしてください。音楽CDを入れたときに自動的に再生か取り込みをする画面が表示されます。
- 「音楽CD取り込み時のCDDB利用」:「使用する」をクリックしてください。インターネットからCDの曲名やアーティスト名を自動的に取得します。使用には、インターネットに接続できる環境が必要です。

参照

CD/DVDドライブの使い方
『準備と設定』第4章の「CD-ROMやDVDの扱い方」

2 [音楽CDから曲を取り込む]をクリックし、表示された画面で[OK(O)]をクリック

3 MP3形式のビットレートを選んで、[はい]をクリック

チェック

「使用許諾契約の確認」が表示されたときは、内容をよく読んで[同意する(A)]をクリックしてください。また、この後「ユーザー登録」や「CDドライブのチェック」などをする画面が表示されることがあります。そのときは画面の説明を読んで操作してください。

ポイント

ビットレートとは、音楽に使うデータの量を表します。ビットレートが大きいほど音質がよくなりますが、使用するハードディスク容量が大きくなります。

4 パソコンに取り込みたい曲の左を☑にして[録音]をクリック

5 曲が取り込まれたら[×]クリックして「BeatJam」を終了する

➡ これで、パソコンに音楽CDの曲が保存されました。

ハードディスクにためた音楽を聴く

CDなどからハードディスクに保存した音楽を聴いてみましょう。

1 「MediaGarage」を起動する

2

「音楽」を選んで 決定 を押す

「音楽」をクリック

ポイント

リモコンの【音楽】を押すと、パソコンの電源が入っていればすぐに手順3の画面が表示されます。

3

再生したい曲を選んで 決定 を押す

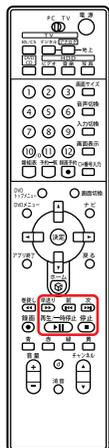
再生したい曲をクリック

ポイント

音楽は、次の5つの方法で分けられます。◀ ▶(◀ ▶)を選ぶたびに、ひとつずつ変わるので、見つけやすい方法で曲を選べます。

「アルバム一覧」と「プレイリスト一覧」を選んだときは、曲を選ぶ前にアルバムやプレイリストを選ぶ必要があります。

画面に表示されていない選び方もある

再生が始まります。
音楽の再生中は、次のような操作ができます。

前 再生中の曲の先頭に戻ります。曲の先頭のときは、前の曲に戻ります

次 次の曲を再生します

再生/一時停止 再生中の曲を一時停止します。一時停止中は、再生を始めます

停止 再生を停止します

【ナビ】 音楽の詳細情報を表示したり、再生方法を選んだりします

ポイント

音楽を再生しているときに、好きな写真を連続で表示することもできます（スライド）。

参照

スライドの設定方法
「MediaGarageの設定をする」（p.49）
さらに詳しい音楽再生の操作について
「「音楽」の操作」（p.66）

CDを聴く

もちろん、パソコンではハードディスクに保存した音楽だけでなく、普通の音楽CDも再生できます。

1 CD/DVDドライブに音楽CDを入れる

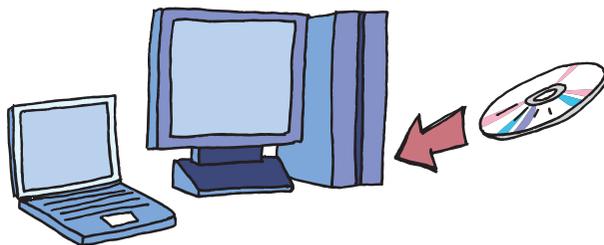
ポイント

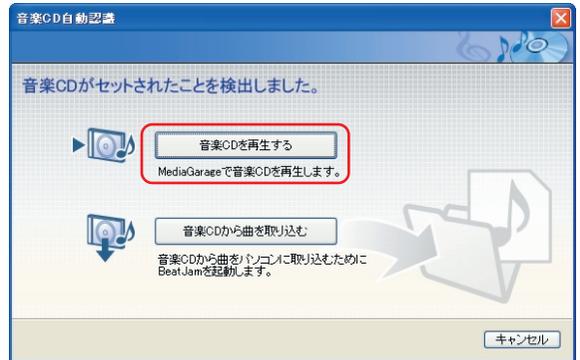
リモコンの【DVD CD】を押すと、パソコンの電源が入っていればすぐにCD再生の画面が表示されます。

参照

CD/DVDドライブについて
『準備と設定』第4章の「CD-ROMやDVDの扱い方」

チェック

コピーコントロールCDなど一部の音楽CDは使用できない場合があります。

自動的に次の画面が表示されます。

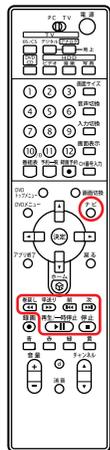
2 音楽CDを再生する をクリック

「MediaGarage」が起動して曲の選択画面が表示されます。

3

リモコン 再生したい曲を選んで 決定 を押す

マウス 再生したい曲をクリック

再生が始まります。
音楽CDの再生中は、次のような操作ができます。

リモコン マウス

巻戻し：巻き戻しをします。再生に戻すときは 再生/一時停止 を押します

早送り：早送りをします。もとの速度に戻すときは 再生/一時停止 を押します

前：再生中の曲の先頭に戻ります。曲の先頭のときは前の曲に戻ります

次：次の曲を再生します

再生/一時停止：再生中の曲を一時停止します。一時停止中は再生を始めます

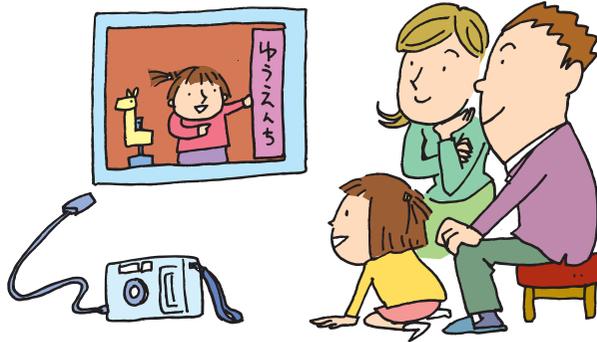
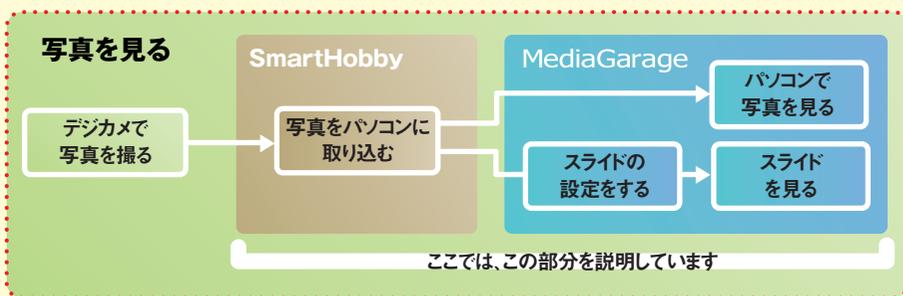
停止：再生を停止します

【ナビ】 再生方法を選んだり、ディスクを取り出したりします

参照

さらに詳しいCDの操作について
「「CD」の操作」(p.65)

写真を見る

楽しかった家族旅行。趣味で撮った花や野鳥の写真。
デジカメで撮った写真は、パソコンとの相性バッチリ!
画面いっぱいに映すのはもちろん、音楽に合わせて写真を順番に映すこともできます(スライド)。
思い出の写真や自慢の写真を今までとは違ったかたちで楽しく見てみましょう。

写真をパソコンに取り込む

参照

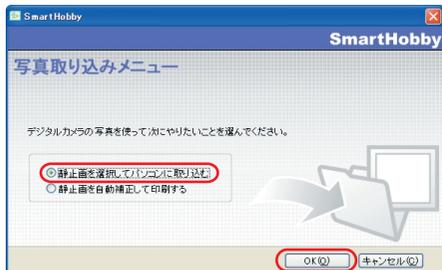
「SmartHobby」の詳しい使い方について
『活用ブック』の「写真を見る」または「Smart Hobby」のヘルプ

写真をパソコンに取り込むには、かんたんAV編集ソフト「SmartHobby(スマートホビー)」を使います。

1 デジカメとパソコンをつなぐ

チェック

「写真取り込み設定」が表示されたときは、「はい」を◉にして OK(O) をクリックし、表示される画面で OK をクリックしてください。

2 「静止画を選択してパソコンに取り込む」を◉にして OK(O) をクリック

3 パソコンに取り込みたい写真を選んで、 をクリック

4 「MediaGarageと連携する」をクリックして「ライブラリの公開」を選び、 をクリック

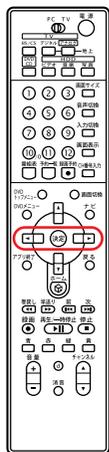
5 OK をクリックし、画面右上の ☒ をクリックして「SmartHobby」を終了する

➡ これで、パソコンで写真を見るための準備はOKです。

1枚ずつ写真を見る

まずは、パソコンに取り込んだ写真を1枚ずつ見てみましょう。

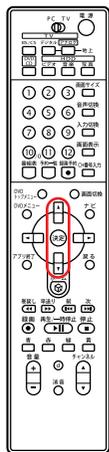
1 「MediaGarage」を起動する

2

「写真」を選んで、(決定)を押す

「写真」をクリック

ポイント

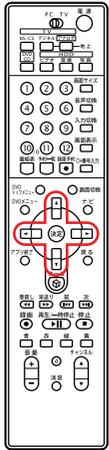
リモコンの【写真】を押すと、パソコンの電源が入っていればすぐに手順3の画面が表示されます。

3

「すべてのアルバム」から、見たい写真の入ったアルバムを選んで、(決定)を押す

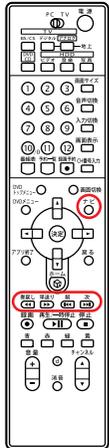
「すべてのアルバム」から、見たい写真の入ったアルバムをクリック

ポイント

- 「SmartHobby」で取り込んだ写真は、その写真をパソコンに取り込んだ日付のアルバムとして表示されます。
- 写真は、「すべてのアルバム」「すべての写真」と、「○○○○年の写真」(○○○○には写真を撮った年が入ります)で分けられます。◀ ▶(◀ ▶)を選ぶたびに、ひとつずつ変わります。

4

写真の一覧から、見たい写真を選んで、決定を押す

写真の一覧から、見たい写真をクリック

これで、選んだ写真が表示されます。
写真が表示されている画面では、こんな操作ができます。

巻戻し ひとつ前の画面を表示します

早送り 次の写真を表示します

前 アルバムの最初の写真を表示します

次 アルバムの最後の写真を表示します

【ナビ】 スライドの開始や設定をしたり、写真の詳細情報を表示したりします

参照

さらに詳しい写真の操作について
「「写真」の操作」(p.67)

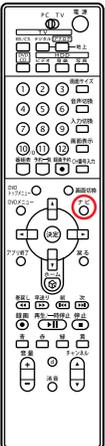
チェック

【ナビ】（ ナビ ）を押して「写真詳細情報表示」を選ぶと、写真の解像度や撮影日を表示できます。
ただし、「ペイント」などの画像編集ソフトで編集すると、撮影日などの情報が変わってしまうことがあります。情報を変えないようにするには、「SmartHobby」で編集をしてください。
また、スキャナなどで印刷済みの写真を取り込んだ場合は、撮影日などの情報は正しく表示できません。

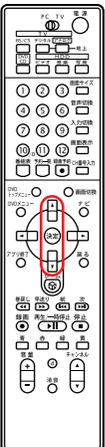
スライドで写真を見る

スライドとは、写真が自動的に切り替わる表示方法です。
バックに好きな音楽を流すこともできるので、お気に入りの音楽と写真を合わせれば、まるでビデオのように写真が楽しめます。

1 「MediaGarage」を起動して、「写真」を選ぶ

2

リモコン 【ナビ】を押す

マウス ナビ をクリックするか、マウス(NXパッド)を右クリック

3

リモコン 「スライド開始」を選んで 決定 を押す

マウス 「スライド開始」をクリック

スライドが始まります。

参照

さらに詳しいスライドの操作について
「「写真」の操作」(p.67)

ホームビデオを見る

家族旅行や成長の記録。
写真もいいけど、ビデオでも残しておきたいもの。
ホームビデオの映像も「MediaGarage（メディアガレージ）」
におまかせです。
家族みんなで楽しみましょう。

ビデオをパソコンに取り込む

チェック
デジタルビデオカメラの取り扱いやパソコンとの接続については、デジタルビデオカメラに添付のマニュアルをご覧ください。

1. 「ソフトナビゲーター」の「目的で探す」-「映像」-「映像の編集」-「DVカメラの映像を編集する」-「SmartHobby」アイコン-「起動する」をクリック
   「SmartHobby」が起動します。
2. 「ビデオカメラ・ビデオデッキ」または「デジタルビデオカメラ」をクリック
3. （デジタルビデオカメラから取り込む）「デジタルビデオカメラから取り込む」をクリック
4. デジタルビデオカメラの電源を入れて、パソコンのIEEE1394コネクタに接続する
5. 画面の説明を見ながらビデオをパソコンに取り込む

ポイント
「SmartHobby」でビデオを取り込むときは、画面の下に操作の説明が表示されます。説明を見ながら操作してください。

6. 取り込みが終わったら、「ビデオライブラリ画面を表示」を選んで（次へ）をクリック

7. 「MediaGarageと連携する」をクリックし、「ライブラリの公開」を選んで（GO!）をクリック

8. 「OK」をクリックし、画面右上の（×）をクリックして「SmartHobby」を終了する

➡ これで、パソコンでビデオを見るための準備は完了です。

ビデオを見る

1 「MediaGarage」を起動する

2

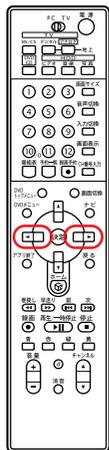
リモコン 「ビデオ」を選んで決定を押す

マウス 「ビデオ」をクリック

ポイント

リモコンの【ビデオ】を押すと、パソコンの電源が入っていればすぐに手順3の画面が表示されます。

3

リモコン で「その他」を選ぶ

マウス で「その他」を選ぶ

ポイント

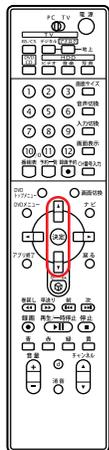
録画したテレビ番組を見るときも「ビデオ」で見ます。

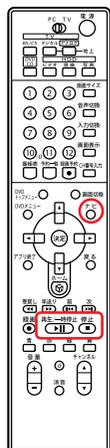
参照

テレビ番組の録画や再生

「テレビを録る」(p.18)

4

リモコン 再生したいビデオを選んで決定を押す

マウス 再生したいビデオをクリック

ビデオが表示されます。
ビデオの再生中は、次のような操作ができます。

再生と一時停止をします
再生を停止します
【ナビ】 ビデオの詳細情報を表示したり、ビデオリストに戻ったりします

参照

さらに詳しいビデオ再生の操作について
「「ビデオ」の操作」(p.63)

ほかのパソコンから利用する

パソコンにためたデータをさらに活用してみましょう。「MediaGarage（メディアガレージ）」では、ホームネットワークでつながったほかのパソコンからこのパソコンの中の写真や音楽、ビデオを見ることができます。

ホームネットワークとは

「MediaGarage（メディアガレージ）」を使って、ほかのパソコン（クライアントパソコン）からこのパソコン（サーバパソコン）のAVコンテンツを見るには、ホームネットワークを使います。

ホームネットワークとは複数のパソコンをLANケーブルでつないで使う方法のことです。ホームネットワークでは、「MediaGarage」を楽しむ以外にも、インターネット接続を共有したり、ファイルやフォルダをパソコンの間でやりとりしたりと便利に使えます。このパソコンには、ホームネットワークを簡単に作るためのソフト「ホームネットワークアシスタント」が入っています。

ポイント

「ホームネットワークアシスタント」は、「ソフトナビゲーター」の「目的で探す」-「メール・インターネット」-「ホームネットワークの利用」-「ホームネットワークを構築する」-「ホームネットワークアシスタント」アイコン-「起動する」で始められます。

ほかのパソコンからできること

クライアントパソコンからは、「MediaGarage」の次の機能が利用できます。

- テレビを見る（TVモデル、AirTVモデルのみ）※1
- テレビを録画予約する（TVモデル、AirTVモデルのみ）※1※2
- ハードディスクにためた音楽を聴く
- ハードディスクにためた写真を見る
- ハードディスクにためたビデオを見る

※1：この機能を使うには、あらかじめ「SmartVision/PLAYER」（TVモデルの場合）、または、ゲストPCの「SmartVision」（AirTVモデルの場合）でテレビが見られるように設定しておく必要があります。
※2：この機能を使うには、サーバパソコンに「SmartVision/SERVER」が必要です。

参照

「SmartVision/SERVER」、「SmartVision/PLAYER」について
・（TVモデルの場合）『TVモデルガイド』PART5の「映像をホームネットワークで配信する」
・（AirTVモデルの場合）『AirTVガイド』の「PART7 ネットワークでテレビを見る」

チェック

クライアントパソコンでは、「MediaGarage」を使ってDVDを見たり、CDを聴いたりすることはできません。パソコンにインストールされているDVDやCDの再生ソフトをご利用ください。

「MediaGarage」を使用できるパソコンについて

ホームネットワークにつながった次の条件のパソコンで、「MediaGarage」をインストールして使用できます。

動作必須環境

対象OS	Windows XP Professional Service Pack 2 Windows XP Home Edition Service Pack 2
CPU	Pentium M 1.2GHz以上、Celeron M 1.2GHz以上 Athlon XP-2000+以上
メモリ	256Mバイト以上
グラフィック機能/サウンド機能	下記の機能をサポートできるグラフィック機能、サウンド機能を有すること ・Windows Media Player 9 以上必須 ・DirectX 9.0b 以上必須 ・マクロメディア社 FlashPlayer7 必須
LAN環境 ※MPEG2配信は、100Mbps以上の環境を推奨	有線LAN 1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T
	ワイヤレスLAN(無線LAN) IEEE802.11a/IEEE802.11g ※使用する環境により十分な通信速度が得られないときは、ワイヤレスLANでのご利用ができない場合があります。 その際は有線LAN環境でご利用ください。

チェック

・「MediaGarage」は、このパソコンのほかに2台までのパソコンで利用できます。
・追加セットアッププログラムでの「MediaGarage」のサポートは、上記の動作必須環境を満たすNEC製のVALUESTAR/LaVieシリーズのみとなります。
・追加セットアッププログラムでインストールされた「MediaGarage」の機能は、クライアントパソコンの環境によって異なります。詳しくは、「MediaGarage」のオンラインヘルプをご覧ください。

ほかのパソコンから使うための準備

クライアントパソコンで「MediaGarage」を楽しむまでの流れは、次のようになっています。

●クライアントパソコンに「MediaGarage」をインストールする
●サーバパソコンのファイアウォールの設定をする
●ホームネットワークにコンテンツを公開する
●クライアントパソコンのファイアウォールを設定する

クライアントパソコンに「MediaGarage」をインストールする

ホームネットワークを使って、サーバパソコンからクライアントパソコンに「MediaGarage」をインストールします。

チェック

「MediaGarage」の、バージョン2.0以前が入ったパソコンをクライアントパソコンとしてご利用になる場合は、クライアントパソコンの「MediaGarage」をアンインストールしてからこの作業をおこなってください。その場合、以前のバージョンの「MediaGarage」で利用できた機能の一部が使えなくなることがあります。

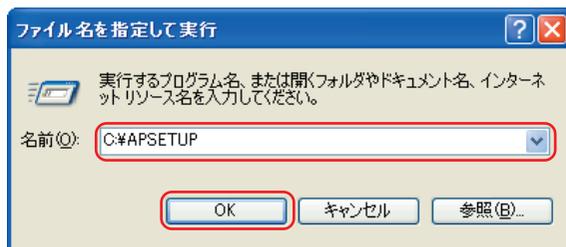
サーバパソコンでの操作

1 サーバパソコンで､｢スタート｣-｢ファイル名を指定して実行｣をクリック

2 ｢名前｣欄に｢C:¥APSETUP｣とキーボードを使って入力して､ OK をクリック

3 ｢MGARAGE｣フォルダを右クリックして､表示されるメニューから｢共有とセキュリティ｣をクリック

4 ｢ネットワーク上でこのフォルダを共有する｣をクリックして ☑ にして､ OK をクリック

5 ｢MGSERVER｣フォルダも同様の手順で共有する

チェック

画面に｢危険を認識した上で､ウィザードを使わないでファイルを共有する場合はここをクリックしてください｡｣と表示された場合は､この文字をクリックして､表示される画面で｢ファイル共有を有効にする｣を◉にして OK をクリックしてください｡

クライアントパソコンでの操作

1 ネットワークに接続されているクライアントパソコンで｢MGarage-×××(×××には､サーバパソコンのコンピュータ名が表示されます)｣フォルダをダブルクリックして開く

｢MGarage-×××(×××には､サーバパソコンのコンピュータ名が表示されます)｣は､｢スタート｣-｢コントロールパネル｣-｢ネットワークとインターネット接続｣をクリックして､画面左に表示される｢関連項目｣欄から｢マイネットワーク｣をクリックすると画面に表示されます｡

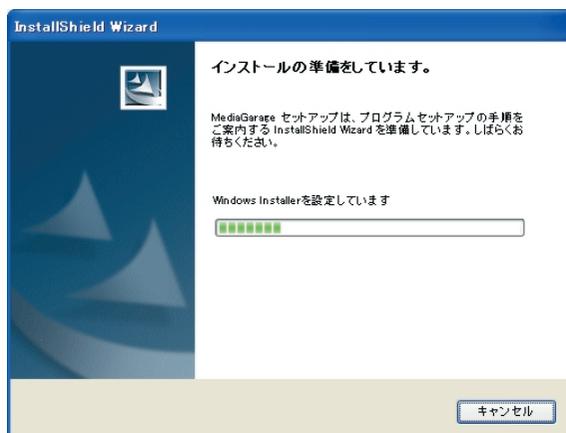
チェック

｢MediaGarage｣をインストールするためには､あらかじめコンピュータの管理者権限を持ったユーザーアカウントでログインしている必要があります｡制限付きユーザーアカウントでは､｢MediaGarage｣をインストールできません｡

2 ｢fllsetup｣または｢lmtsetup｣をダブルクリック

｢MediaGarage｣のインストールが始まります｡画面の説明を読んでインストールをしてください｡インストールが終了したら､サーバパソコンを操作して｢MGARAGE｣フォルダと｢MGSERVER｣フォルダの共有を解除してください｡

チェック

- 設定によって｢fllsetup｣､｢lmtsetup｣は､｢fllsetup.exe｣､｢lmtsetup.exe｣と表示されます｡
- インストールの途中で｢MediaGarage Server｣のインストールが始まったときは､画面の説明を読んでインストールしてください｡

サーバパソコンと、クライアントパソコンのファイアウォールを設定する

●「マカフィー・パーソナルファイアウォールプラス」の設定

「マカフィー・パーソナルファイアウォールプラス」を利用している場合は、次の手順で設定を変更します。サーバパソコンとクライアントパソコンの両方を同じように設定します。

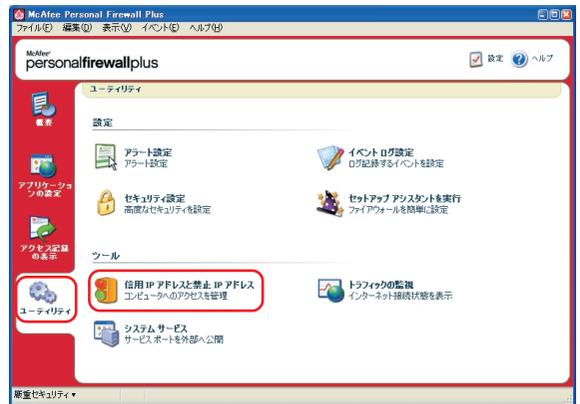
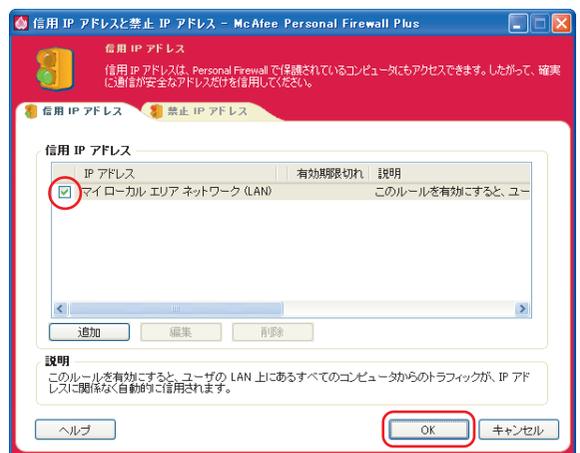
チェック

・ルータを使わずにパソコンをインターネットに直接接続している場合は、この設定はおこなわないでください。

・クライアントパソコンで、「マカフィー・パーソナルファイアウォールプラス」以外のセキュリティソフトを使っている場合は、セキュリティソフトのマニュアルをご覧になって、サーバパソコンとクライアントパソコンが通信できるように設定してください。

1 「スタート」-「すべてのプログラム」-「McAfee」-「McAfee Personal Firewall Plus」をクリック

「マカフィー・パーソナルファイアウォールプラス」が起動します。

2 「ユーティリティ」タブをクリックして、「信用IPアドレスと禁止IPアドレス」をクリック

3 「マイ ローカル エリア ネットワーク」の左を☑にして OK をクリック

4 「マカフィー・パーソナルファイアウォールプラス」を終了する

●Windowsのファイアウォールの設定

2005年1月発売のVALUESTAR、LaVie以外のパソコンをクライアントパソコンにしている場合、クライアントパソコンにWindowsのファイアウォールが設定されているときは、次の手順で設定を変更します。

チェック

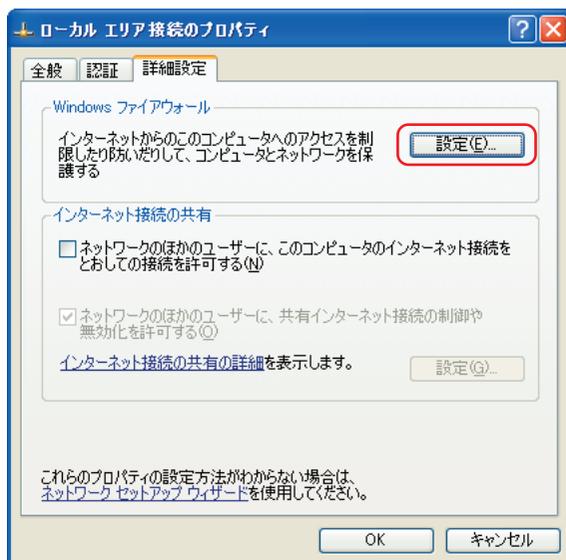
・Windowsのファイアウォールを使用しているクライアントパソコンすべてに同じ設定をしてください。
・ルータを使わずにパソコンをインターネットに直接接続している場合は、この設定はおこなわないでください。

1 「スタート」-「コントロールパネル」-「ネットワークとインターネット接続」-「ネットワーク接続」をクリックして表示される画面で、使用している接続をダブルクリック

「ローカルエリア接続の状態」が表示されます。

2 「全般」タブをクリックして プロパティ(P) をクリック

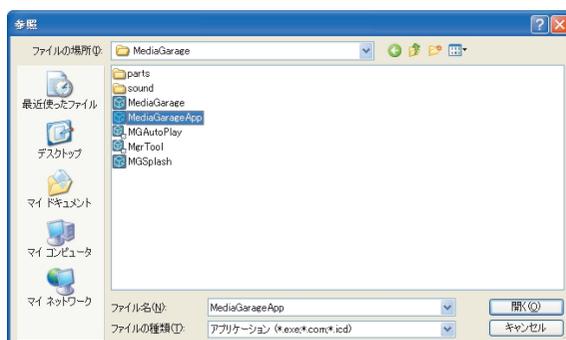
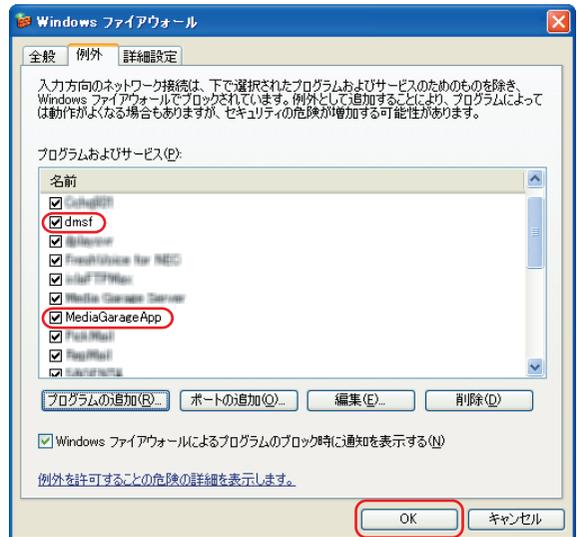
「ローカルエリア接続のプロパティ」が表示されます。

3 「詳細設定」タブの「Windowsファイアウォール」で 設定(E)... をクリック

「Windowsファイアウォール」が表示されます。

4 「例外」タブをクリックして プログラムの追加(R)... をクリックし、次の項目を登録してから、 OK をクリック

・C:¥Program Files¥DigiOn¥DiXiM Media Server¥dmsf.exe
・C:¥Program Files¥MediaGarage¥MediaGarageApp.exe

チェック

設定によって、「dmsf.exe」、「MediaGarageApp.exe」は、「dmsf」、「MediaGarageApp」と表示されます。

5 「dmsf」と「MediaGarageApp」が ☑ になっているのを確認して OK をクリック

6 「Windowsセキュリティセンター」を終了する

ホームネットワークにコンテンツを公開する

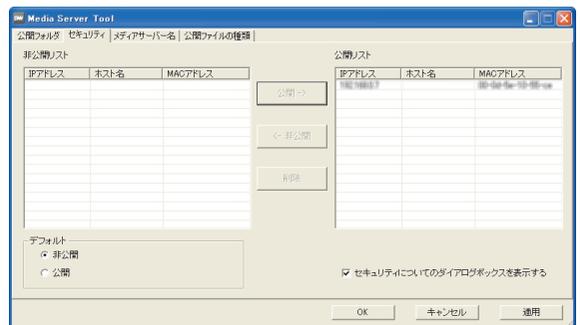
クライアントパソコンを指定してコンテンツを公開します。
サーバパソコンでの作業になります。

1 「スタート」-「すべてのプログラム」-「MediaGarage」-「サーバツール」をクリック

「Media Server Tool」画面が表示されます。

2 「セキュリティ」タブをクリック

3 「非公開リスト」に表示されているクライアントパソコンをクリックして、 公開 -> をクリック
クライアントパソコンが「公開リスト」に移ります。

チェック
「セキュリティについて」の画面が表示された場合は、内容を読んで「はい」をクリックしてください。必要に応じて、「今後、セキュリティについてのダイアログボックスを表示しない」をチェックしてください。

4 OK をクリック

これで、クライアントパソコンで「MediaGarage」を使う準備は完了です。

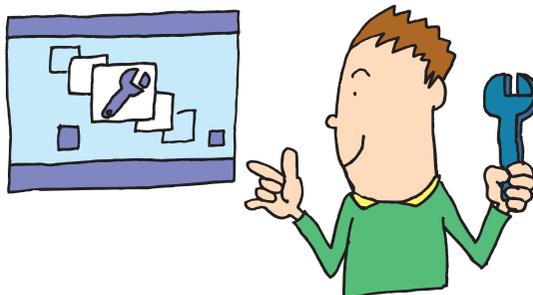
チェック

同じ手順でクライアントパソコンからサーバパソコンを指定してコンテンツを公開することもできます。
クライアントパソコンのコンテンツを公開すると、サーバパソコンからクライアントパソコンに保存した写真や映像を見られます。

ほかのパソコンから使う

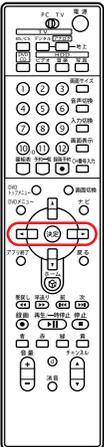
クライアントパソコンの「MediaGarage」も、サーバパソコンの「MediaGarage」と同じように使えます。ただし、次のことに注意してください。

- クライアントパソコンでは、DVD/CDをMediaGarageで再生することはできません。クライアントパソコンにインストールされているDVDやCDの再生ソフトをご利用ください。
- クライアントパソコンでは、リモコンを利用できません。マウスやキーボードで操作してください。
- クライアントパソコンでテレビを見る場合は、あらかじめ「SmartVision/SERVER」と「SmartVision/PLAYER」(TVモデルの場合)、または、ゲストPCの「SmartVision」(AirTVモデルの場合)でテレビが見られる状態になっている必要があります。
- テレビ番組を見られるクライアントパソコンは、「MediaGarage」と「SmartVision/PLAYER」(TVモデルの場合)または、「MediaGarage」とゲストPCの「SmartVision」(AirTVモデルの場合)あわせて同時に1台までです。
- 録画した番組を配信できるクライアントパソコンは、「MediaGarage」と「SmartVision/PLAYER」(TVモデルの場合)、または、「MediaGarage」とゲストPCの「SmartVision」(AirTVモデルの場合)あわせて同時に2台までです。
- 「MediaGarage」と「SmartVision/PLAYER」(TVモデルの場合)、「MediaGarage」とゲストPCの「SmartVision」(AirTVモデルの場合)の同時使用はできません。

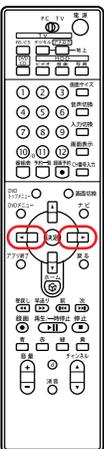
MediaGarageの設定をする

「MediaGarage（メディアガレージ）」の設定をすることで、さらに使いやすくすることができます。
自分好みに設定してみてください。

「MediaGarage」の設定

1 「MediaGarage」を起動する

2

「設定」を選んで 決定 を押す

「設定」をクリック

3

◀ ▶ で設定したい項目を選ぶ

◀ ▶ で設定したい項目を選ぶ

設定できる項目には、次の6つがあります。

- テレビ設定
- 自動起動
- スライドショー(音楽)
- スライドショー(写真)
- 演出効果
- DVD/CD

「テレビ設定」の設定

テレビの画質を変えたり、TVチューナーの設定をしたりします。

それぞれの項目では、次のように設定できます。

項目	リモコンの操作	マウス(NXパッド)の操作	設定内容
TVチューナーサーバー	▲ ▼ で選んで 決定 を押す	▲ ▼ をクリックして選ぶ	「MediaGarage」で使用するTVチューナーを設定します。通常は設定を変える必要はありません
録画画質			見ている番組を録画するときの、録画画質を設定します
配信画質(録画)			ほかのパソコンに録画した番組を配信するときの画質を設定します
配信画質(チューナー)			ほかのパソコンにテレビ番組を配信するときの画質を設定します
さかのぼりマーク表示			タイムシフトモードで見ている番組を巻き戻したとき、「さかのぼりマーク」を表示するかどうかを設定します

設定が終わったら、【戻る】を押します。
設定を変更したときは、「設定が変更されています。変更しますか?」と表示されるので、 OK を選んで 決定 を押してください。
マウスの場合は、 戻る をクリックして、 OK をクリックしてください。
設定が変更され、次からこの設定でテレビが表示されます。

「自動起動」の設定

ホームネットワークを使ってほかのパソコンから「MediaGarage」を使っているときに、ホームネットワーク上のパソコンを自動的に起動する設定をします。
設定項目について詳しくは、「MediaGarage」のオンラインヘルプをご覧ください。

参照

ホームネットワークを使って「MediaGarage」を利用する
「ほかのパソコンから利用する」(p.42)

「スライドショー(音楽)」の設定

ハードディスクにためた音楽を再生するときに、画面にスライドを映したり、写真が切り替わるまでの時間や効果を設定します。

チェック

スライドの設定は、ハードディスクにためた音楽を再生するときのものです。CDを再生するときには反映されません。

参照

音楽再生について
「音楽を聴く」(p.31)

それぞれの項目では、次のように設定できます。

項目	リモコンの操作	マウス(NXパッド)の操作	設定内容
スライドショー	▲ ▼ で選んで 決定 を押す	▲ ▼ をクリックして選ぶ	音楽を再生するときに、スライドを表示するかどうかを設定します
切り替え間隔			写真が切り替わるまでの時間を1秒～60秒に設定します
スライドショー効果			写真が切り替わるときの効果を設定します
繰り返し			アルバムの最後の写真までスライドをしたときに、最初に戻って繰り返すかどうかを設定します
写真アルバム			音楽を再生するときに表示する写真アルバムを設定します

設定が終わったら、【戻る】を押します。
設定を変更したときは、「設定が変更されています。変更しますか?」と表示されるので、OK を選んで 決定 を押してください。
マウスの場合は、戻る をクリックして、OK をクリックしてください。
設定が変更され、次から音楽再生のときに反映されます。

「スライドショー(写真)」の設定

写真をスライドで表示するときのバックに音楽を流したり、写真が切り替わるまでの時間や効果を設定します。

参照

スライドについて
「スライドで写真を見る」(p.38)

それぞれの項目では、次のように設定できます。

項目	リモコンの操作	マウス(NXパッド)の操作	設定内容
切り替え間隔	▲ ▼で選んで 決定を押す	△▽をクリックして選ぶ	写真が切り替わるまでの時間を1秒〜60秒に設定します
スライドショー効果			写真が切り替わるときの効果を設定します
繰り返し			アルバムの最後の写真までスライドをしたときに、最初に戻って繰り返すかどうかを設定します
BGMの有無			スライドをするときに音楽を流すかどうかを設定します
BGMの曲指定			スライドをするときに流す音楽を設定します

設定が終わったら、【戻る】を押します。
設定を変更したときは、「設定が変更されています。変更しますか?」と表示されるので、OK を選んで 決定 を押してください。
マウスの場合は、戻る をクリックして、OK をクリックしてください。
設定が変更され、次からこの設定でスライドが表示されます。

「演出効果」の設定

「MediaGarage」を使用するときの効果を設定します。

それぞれの項目では、次のように設定できます。

項目	リモコンの操作	マウス(NXパッド)の操作	設定内容
効果音	▲▼で選んで 決定 を押す	△▽をクリックして選ぶ	項目を選んだときなどの効果音のあり/なしを設定します
アニメーション			オープニング、エンディングと、画面が切り替わるときなどのアニメーションのあり/なしを設定します

「DVD/CD」の設定

DVDや音楽CDをセットしたときに自動的に再生を開始するかどうかを設定します。

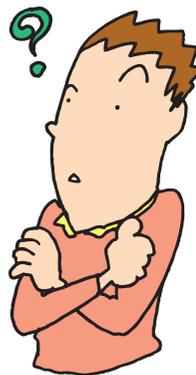
参照

DVDの再生について
「DVDを見る」(p.28)
音楽CDの再生について
「CDを聴く」(p.33)

それぞれの項目では、次のように設定できます。

項目	リモコンの操作	マウス(NXパッド)の操作	設定内容
自動再生	▲▼で選んで 決定 を押す	△▽をクリックして選ぶ	DVDや音楽CDを自動的に再生するかどうかを設定します

設定が終わったら、【戻る】を押します。
設定を変更したときは、「設定が変更されています。変更しますか？」と表示されるので、OK を選んで 決定 を押してください。
マウスの場合は、戻る をクリックして、OK をクリックしてください。
設定が変更され、次からCD再生のときに反映されます。

MediaGarage Q&A

「MediaGarage」がうまく動かないときや、問題が起きたときはここをご覧ください。

「MediaGarage」の起動

「MediaGarage」が起動しない

「MediaGarage」が起動しないときは、次のことを確認してください。

・ほかのソフトが起動していませんか？
「SmartVision」、「SmartVision DG」、「SmartVision BS」などの映像を表示するソフトを起動中は、「MediaGarage」でテレビを見たり、録画した番組を見たりできません。
また、「WinDVD」、「SmartHobby」、「DVD MovieWriter」、「DVD-MovieAlbum」を起動中は「MediaGarage」で「DVD/CD」の機能を使えません。
あらかじめそれらのソフトを終了してから「MediaGarage」を起動してください。

リモコン

リモコンを操作しても反応がない、動きが悪い

リモコンが正しく動作しないときは、次のことを確認してください。

・リモコンのモード切換スイッチを正しく切り替えていますか？
ご家庭のテレビや液晶ディスプレイのTVチューナを操作するときは「TV」モードに切り替えます。パソコンを操作するときは「PC」モードに切り替えます。

チェック

モード切換スイッチは、TVチューナ内蔵23型ワイド液晶ディスプレイが添付されているモデルにのみついています。

・リモコンを使用する範囲は正しいですか？
リモコンを使用する範囲や周囲の環境によって、リモコンが正しく動作しない場合があります。使用する範囲や環境を変えてみてください。

参照

リモコンを使用する範囲や環境について
「リモコンについて」（p.8）

・リモコンの電池は正しく入れてありますか？　また、電池が切れていませんか？
乾電池を正しく入れてあるか確認してください。正しく入れてもうまく動かないときは、乾電池が切れているか、乾電池の残量が少なくなっています。その場合は、乾電池を新しいものに入れ替えてください。

参照

電池の入れ方

・（AirTVモデル以外の場合）『準備と設定』第2章の「リモコンを使う準備をする」
・（AirTVモデルの場合）『AirTVガイド』PART 1 の「リモコンを準備する」

・ウィンドウモードで使用していませんか？
ウィンドウモードでは、「MediaGarage」のウィンドウが一番前に表示されていないと、リモコンが正しく動作しません。
リモコンで操作するときは、「MediaGarage」を一番前に表示してください。

リモコンに飲み物をこぼしてしまった

・リモコンの使用を中止して、次のように対処してください。
やわらかい布などで水分を拭き取ります。内部に入ってしまったときは、乾電池を取り出し、水分が乾くのを待ってからお使いください。
乾いた後で、ボタンを押しても動作しないなどの不具合があるときは、121コンタクトセンターにお問い合わせください。

チェック

ジュースなどをこぼしたときは、きれいに拭き取っても内部に糖分などが残り、故障することがあります。

参照

121コンタクトセンターへのお問い合わせについて

『活用ブック』

テレビ

テレビが映らない

テレビが映らないときは次のことを確認してください。

・アンテナ線は正しく接続を確認されていますか？
『TVモデルガイド』（TVモデルの場合）、『AirTVガイド』（AirTVモデルの場合）をご覧になり、アンテナ線の接続を確認してください。

参照

アンテナ線の接続、チャンネル設定について

・（TVモデルの場合）『TVモデルガイド』の「PART1 接続と準備をする」
・（AirTVモデルの場合）『AirTVガイド』の「PART1 AirTVの準備をする」

・「SmartVision」の設定はすんでいますか？
「MediaGarage」でテレビを見るには、あらかじめ「SmartVision」でチャンネル設定をすませてください。

・ほかのユーザーで、「SmartVision」などを起動したままユーザー切り替えをおこなっていませんか？
「MediaGarage」でテレビや録画番組を見ているときや、「SmartVision」、「SmartVision DG」、「SmartVision BS」などの映像を表示するソフトを起動したままユーザー切り替えをすると、切り替えたユーザーでは「MediaGarage」でテレビや録画番組を見ることはできません。

・ネットワークアダプタは選択していますか？(TVモデルの場合のみ)
「MediaGarage」でテレビを見る前に、ネットワークアダプタの選択をしてください。

参照
ネットワークアダプタについて
「MediaGarage」のオンラインヘルプ

映像が乱れる(コマ落ちする)

・ほかのソフトが起動していませんか？
パソコンのCPU使用率が高くなると映像がコマ落ちします。ほかのソフトを終了してから、「MediaGarage」を起動してください。

・「マカフィー・ウイルススキャン」の設定を変更してください。
次の手順でコマ落ちを軽減することができます。

1 通知領域にある M (McAfee VirusScanのアイコン)を右クリックする。
2 「VirusScan」-「オプション」をクリックする。
3 「ActiveShield」タブの「詳細設定」をクリックする。
4 「スキャンするファイルタイプ」の「プログラムファイルと文書のみ」をチェックする。
5 「OK」をクリックする。
6 「OK」をクリックする。

・「マカフィー・ウイルススキャン」の自動アップデート確認で、コマ落ちしたり音飛びすることがあります。次の手順をおこなってください。

1 「スタート」-「コントロールパネル」をクリックする。
2 「パフォーマンスとメンテナンス」をクリックする。
3 「タスク」をクリックする。
4 「タスク」の画面で、タスク名の一覧から「McAfee.comアップデートの確認([ユーザー名])」を右クリックし、表示されるメニューから「プロパティ」をクリックする。
5 「タスク」タブの「実行する(スケジュールされたタスクは指定の時間に実行されます)」をクリックして□にする。

ポイント
[ユーザー名]の部分には、登録しているユーザー名が表示されます。

6 「OK」をクリックする。

7 ログインしているすべてのユーザーの「McAfee.comアップデートの確認([ユーザー名])」について、手順1～6を繰り返して、スケジュールを無効にする。

●手動でアップデートの確認をする

・「McAfee.comアップデートの確認([ユーザー名])」を無効にしたときは、次の手順で、随時更新を手動で確認してください。

1 パソコンがインターネットに接続されていることを確認する。

2 通知領域にある M (McAfee VirusScanのアイコン)を右クリックして表示されるメニューから「更新」をクリックする。

3 「McAfee SecurityCenter の更新」画面で「今すぐ確認する」をクリックする。

> **チェック**
> ・「McAfee.comアップデートの確認([ユーザー名])」を無効にすると、McAfee VirusScanのアップデート情報が自動的に確認されなくなります。
> ・アップデートの確認は、番組を視聴していないときにおこなってください。

●McAfee.comアップデートの確認を有効に戻す

1 「スタート」-「コントロールパネル」をクリックする。

2 「パフォーマンスとメンテナンス」をクリックする。

3 「タスク」をクリックする。

4 「タスク」の画面で、タスク名の一覧から「McAfee.com アップデートの確認([ユーザー名])」を右クリックし、表示されるメニューから「プロパティ」をクリックする。

5 「タスク」タブの「実行する(スケジュールされたタスクは指定の時間に実行されます)」をクリックして ☑ にする。

6 「OK」をクリックする。

7 スケジュールを無効にしたすべてのユーザーの「McAfee.comアップデートの確認([ユーザー名])」について、手順1～6を繰り返して、スケジュールを実行にする。

> **チェック**
> アップデートの確認は、番組を視聴していないときにおこなってください。

テレビの画面が白っぽい

・VISUALボタンを押してください
VALUESTARをお使いの場合、ディスプレイに「VISUALボタン」がある場合、「VISUALボタン」を押すと、色補正がおこなわれ、メリハリのついた見やすい表示にできます。

参照
VISUALボタンについて
・(液晶ディスプレイ一体型モデルの場合)「サポートナビゲーター」-「パソコン各部の説明」-「パソコンの機能」-「各部の名称と役割」
・(その他のモデルの場合)ディスプレイに添付のマニュアルをご覧ください。

テレビ表示中に省電力状態にしようとしたら画面が表示されなくなった

・次の場合は省電力状態にしないでください。
・「MediaGarage」でのテレビ表示中、「SmartVision」、「ADAMSナビ」を起動中
・テレビ番組表を受信しているときなど

番組表

番組表が表示されない

・「SmartVision」で番組表が受信されていますか？
「SmartVision」で番組表が受信されるまでは、番組表は表示されません。

番組表が2日分しか表示されない

・ご利用の地域はどこですか？
ご利用の地域によって、放送されている番組情報が異なります。
現在、北海道、関東(栃木、群馬、茨城、千葉、埼玉、東京、神奈川)、中部(愛知、岐阜、三重)、関西(大阪、京都、兵庫、奈良、滋賀、和歌山)、福岡(ただし一部局を除く)の各地方(県域)の番組情報は原則として8日分、その他の地方は2日分となっております。
この日数は、今後予告なく変更される可能性があります。

参照
ADAMS-EPGについて
詳しくはhttp://www.tadv.jp/service/adams_epg/index.htmlをご覧ください。

録画予約

録画予約した番組が録画されていない

・パスワードの設定はどうなっていますか？
省電力状態やスクリーンセーバーから復帰するときに、パスワードの確認画面を表示しない設定にしてください。
また、外出先から録画予約をするために、Windowsや「SmartVision」にパスワードの設定が必要になることがあります。詳しくは『TVモデルガイド』PART4の「外出先から録画予約する」（TVモデルの場合）、または『AirTVガイド』PART5の「外出先から録画予約する」（AirTVモデルの場合）をご覧ください。

参照

録画予約の準備について
・（TVモデルの場合）『TVモデルガイド』PART 1の「録画予約のための準備をする」
・（AirTVモデルの場合）『AirTVガイド』PART 1の「録画予約のための準備をする」

・「結果リスト」で予約実行結果を確認してください。
「結果リスト」に予約実行結果が表示されます。予約録画が失敗すると番組名の右にと表示されます。

参照

予約実行結果を確認する
「予約内容を確認/変更する」（p.22）

ビデオ、タイトル一覧に録画した番組が見あたらない、再生できない

・録画が失敗していませんか？
何らかの事情で予約録画が失敗した場合は、録画番組一覧に表示されません。
予約録画が成功しているかどうかは、結果リストで確認することができます。

参照

予約実行結果を確認する
「予約内容を確認/変更する」（p.22）

・DVD-RAMに直接録画していませんか？
「SmartVision」でDVD-RAMに録画した番組は、VIDEOリストには表示されません。「DVD/CD」から再生してください。

・「シークレット予約」で録画していませんか？
シークレット予約で録画すると、ほかのユーザーでログオンしたときには、番組を再生できません。

ビデオ

シーンインデックスが表示されない

・ビデオは録画した番組ですか？
シーンインデックスは、「MediaGarage」「SmartVision」で録画した番組でのみ表示されます。それ以外のビデオデータでは表示されません。

チェック

「SmartVision」でエクスポートした録画番組を再生するときも、シーンインデックスは表示されません。

その他

「MediaGarage」の機能が使用できない

・インスタントモードで起動していませんか？
VALUESTAR S、VALUESTAR SR、LaVie L(TVモデル)、LaVie T、LaVie TW、LaVie Nでは、「MediaGarage」や「SmartVision」を起動するよりも早くテレビやDVD/CDを楽しめるインスタント機能があります。
インスタント機能では、「MediaGarage」と使用できる機能が異なります。

参照
インスタント機能について
『インスタント機能ガイド』

パソコンに保存されたAVコンテンツが「MediaGarage」で表示できない

・AVコンテンツは公開されていますか？
「コンテンツ管理ツール」で、コンテンツが入ったフォルダを公開してください。または「SmartHobby」で「MediaGarageと連携する」操作をおこなってください。

参照
コンテンツ管理ツールについて
「MediaGarage」のオンラインヘルプ

タイトル、ガイドの表示方法を変えたい

・「機能選択メニュー」で「画面表示」を選んでください
タイトルやガイドの表示方法を次の順で切り替えられます。
  - 画面表示(常に表示)：タイトルやガイドをつねに表示する
  - 画面表示(常に隠す)：タイトルやガイドをつねに隠す
  - 画面表示(自動モード)：タイトルやガイドを自動的に隠す

以下繰り返し

操作一覧

「テレビ」の操作

機　　能	リモコンの操作	マウスの操作
チャンネルを切り替える	・①〜⑫を押す ・△、▽を押す	∧、∨をクリック
早送りをする(押すごとに3倍→10倍→50倍→3倍…と速度が変わります)※1	早送り を押す	▶▶ をクリック
巻き戻しをする(押すごとに3倍→10倍→50倍→3倍…と速度が変わります)※1	巻戻し を押す	◀◀ をクリック
一時停止をする※1	再生/一時停止 を押す	▶II をクリック
通常再生に戻す※1	再生/一時停止 を押す	▶II をクリック
前のタイムシフト位置にジャンプする※1	前 を押す	I◀◀ をクリック
最新のタイムシフト位置にジャンプする※1	次 を押す	▶▶I をクリック
全画面表示と、タイトルバー・コマンドバー表示を切り替える	【画面切換】を押す	マウスを動かす
音量を調節する※2	⊕、⊖を押す	＋、－をクリック
消音/消音解除をする	【消音】を押す	消音 をクリック
ノーマル表示／ワイド表示／ズーム表示を切り替える	【画面サイズ】を押す	-(機能選択メニューで、「ワイド切り換え/ノーマル切り換え/ズーム切り換え」を選択する)
録画をする(押すごとに「停止を押すまで録画」→「この番組終了まで録画」→「30分間録画」→「60分間録画」→「120分間録画」→「停止を押すまで録画」…と変わります)	録画 を押す	● をクリック
録画を停止する	停止 を押す	■ をクリック
音声モードを切り替える※3	【音声切換】を押す	音声切換 をクリック
入力を切り替える(TV/外部入力)	【入力切換】を押す	入力切換 をクリック

※1：タイムシフトモードのときのみ可能です。
※2：【音量】はWindowsのボリュームコントロールに連動しています。
※3：「SmartVision」の設定で、音声設定が「主音声のみ」、「副音声のみ」の場合は切り替えできません。

機能選択メニューの操作

項　　目	内　　容
番組表(放送中)表示	今放送中の番組一覧を表示します
番組表表示	番組表を表示します
番組詳細情報表示	今見ている番組について詳しく表示します
画面表示(常に表示/常に隠す/自動モード)	ガイドの表示方法を変更します
ワイド切り換え/ズーム切り換え/ノーマル切り換え	映像の表示方法を切り替えます
画質設定	テレビを表示する画質を設定します
ライブ切り換え/タイムシフト切り換え	ライブモードとタイムシフトモードを切り替えます
このメニューを消す	機能選択メニューを閉じます

「番組表」の操作

機　　能	リモコンの操作	マウスの操作
チャンネルを変えたり、ジャンルや時間を選んだりする	◀、▶を押す	◀、▶をクリック
前の日の番組表を表示する	前 を押す	⏮ をクリック
次の日の番組表を表示する	次 を押す	⏭ をクリック
番組表の表示方法を切り替える(ジャンル別/チャンネル別/時間別)	番組表 を押す	番組表 をクリック
番組を選ぶ	▲ ▼ を押す	番組名をポイント
録画する番組を決める	番組を選んで 決定 を押す	番組名をクリック

機能選択メニューの操作

項　目	内　容
番組録画予約	選んでいる番組の録画予約をします
番組詳細情報表示	選んでいる番組について詳しく表示します
予約一覧表示	録画予約を一覧表示します
番組表(チャンネル/ジャンル別/時間別)表示	番組表の表示方法を切り替えます(ジャンル別/チャンネル別/時間別)
番組タイトル並べ替え	番組の並べ方の規則を変えます
ADAMS-EPGについて	ADAMSからの情報を表示します
このメニューを消す	機能選択メニューを閉じます

「ビデオ」の操作

機　能	リモコンの操作	マウスの操作
早送りをする(押すごとに3倍→10倍→50倍→3倍…と速度が変わります)※1	早送り を押す	▶▶ をクリック
巻き戻しをする(押すごとに3倍→10倍→50倍→3倍…と速度が変わります)※1	巻戻し を押す	◀◀ をクリック
一時停止をする	再生/一時停止 を押す	▶II をクリック
通常再生に戻す	再生/一時停止 を押す	▶II をクリック
前のシーンにジャンプする※1	前 を押す	I◀◀ をクリック
次のシーンにジャンプする※1	次 を押す	▶▶I をクリック
全画面表示と、タイトルバー･コマンドバー表示を切り替える	【画面切換】を押す	マウスを動かす
音量を調節する※2	＋、－ を押す	＋、－ をクリック
消音/消音解除をする	【消音】を押す	消音 をクリック
音声モードを切り替える※1※3	【音声切換】を押す	音声切換 をクリック
ノーマル表示/ワイド表示/ズーム表示を切り替える	【画面サイズ】を押す	-(機能選択メニューで、「ワイド切り換え/ズーム切り換え/ノーマル切り換え」を選択する)

※1：「SmartVision」、「MediaGarage」で録画したデータでのみ使用できます。
※2：【音量】はWindowsのボリュームコントロールに連動しています。
※3：「SmartVision」の設定で、音声設定が「主音声のみ」、「副音声のみ」の場合は切り替えできません。

機能選択メニューの操作

項　　目	内　　容
再生	選んでいるビデオを再生します※1
ビデオ詳細情報表示	選んでいる（見ている）ビデオの情報を表示します
ビデオタイトル並べ替え	ビデオの並べ方の規則を変えます※1
ビデオタイトル一覧	ビデオ一覧を表示します※2
画面表示（常に表示/常に隠す/自動モード）	ガイドの表示方法を変更します※2
シーンインデックス表示/消去	シーンの一覧の表示と消去を切り替えます※2※3
ワイド切り換え/ズーム切り換え/ノーマル切り換え	映像の表示方法を切り替えます※2
始めから再生	映像を最初から再生します※2
このメニューを消す	機能選択メニューを閉じます

※1：ビデオ一覧の画面で表示されます。
※2：ビデオ再生中に表示されます。
※3：「SmartVision」、「MediaGarage」で録画したデータでのみ使用できます。

「DVD」の操作

機　　能	リモコンの操作	マウスの操作
早送りをする	【早送り】を押す	【▶▶】をクリック
巻き戻しをする	【巻戻し】を押す	【◀◀】をクリック
一時停止をする	【再生/一時停止】を押す	【▶II】をクリック
通常再生に戻す	【再生/一時停止】を押す	【▶II】をクリック
前のチャプタに移る	【前】を押す	【I◀◀】をクリック
次のチャプタに移る	【次】を押す	【▶▶I】をクリック
全画面表示と、タイトルバー・コマンドバー表示を切り替える	【画面切換】を押す	マウスを動かす
音量を調節する※1	【+】、【−】を押す	【+】、【−】をクリック
消音/消音解除をする	【消音】を押す	【消音】をクリック
音声モードを切り替える※2	【音声切換】を押す	【音声切換】をクリック
DVDトップメニューを表示する	【DVDトップメニュー】を押す	【トップ】をクリック
DVDメニューを表示する	【DVDメニュー】を押す	【メニュー】をクリック

※1：【音量】はWindowsのボリュームコントロールに連動しています。
※2：音声が1つのDVDでは動作しません。

機能選択メニューの操作

項　　目	内　　容
DVDトップメニュー	DVDのトップメニューを表示します
DVDメニュー	DVDのメニューを表示します
リピート演奏モード/リピート演奏モード解除	今見ているチャプタの繰り返し再生とその解除をします
画面表示(常に表示/常に隠す/自動モード)	ガイドの表示方法を変更します
アングル切り換え	アングルを切り替えます※
音声切り換え	音声を切り替えます※
字幕言語切り換え	字幕言語を切り替えます※
ワイド切り換え/パン&スキャン切り換え/ノーマル切り換え	映像の表示方法を切り替えます
サラウンド(スピーカ/ヘッドホン)/AUTHENSURROUND/サラウンド無効	音響効果を切り替えます
始めから再生	DVDの最初から再生します
ディスク取り出し	DVDを取り出します
このメニューを消す	機能選択メニューを閉じます

※：機能に対応したDVDでのみ使用できます。

「CD」の操作

機　　能	リモコンの操作	マウスの操作
早送りをする	早送り を押す	をクリック
巻き戻しをする	巻戻し を押す	をクリック
一時停止をする	再生/一時停止 を押す	をクリック
通常再生に戻す	再生/一時停止 を押す	をクリック
再生中の曲の先頭に戻る。先頭の場合は一つ前の曲に戻る	前 を押す	をクリック
次の曲に移る	次 を押す	をクリック
再生を停止する	停止 を押す	をクリック
全画面表示と、タイトルバー・コマンドバー表示を切り換える	【画面切換】を押す	マウスを動かす
音量を調節する※1	＋、－ を押す	＋、－ をクリック
消音/消音解除をする	【消音】を押す	をクリック

※1：【音量】はWindowsのボリュームコントロールに連動しています。

機能選択メニューの操作

項　　目	内　　容
再生	選んだ曲から再生を始めます※
リピート演奏モード/リピート演奏モード解除	曲を繰り返し再生する設定を切り替えます
シャッフル演奏モード/シャッフル演奏モード解除	曲のランダム再生とその解除をします
ディスク取り出し	CDを取り出します
このメニューを消す	機能選択メニューを閉じます

※：CD曲選択の画面で表示されます。

「音楽」の操作

機　　能	リモコンの操作	マウスの操作
一時停止をする	再生/一時停止 を押す	▶II をクリック
通常再生に戻す	再生/一時停止 を押す	▶II をクリック
再生中の曲の先頭に戻る。曲の先頭の場合はひとつ前の曲に戻る	前 を押す	⏮ をクリック
次の曲に移る	次 を押す	⏭ をクリック
再生を停止する	停止 を押す	■ をクリック
全画面表示と、タイトルバー・コマンドバー表示を切り替える	【画面切換】を押す	マウスを動かす
音量を調節する※1	＋、－ を押す	＋、－ をクリック
消音/消音解除をする	【消音】を押す	消音 をクリック

※1：【音量】はWindowsのボリュームコントロールに連動しています。

機能選択メニューの操作

項　目	内　容
再生	選んだ曲を再生します※1
曲目一覧	曲目一覧に戻ります※2
曲詳細情報表示	選んだ曲の情報を表示します
リピート演奏モード/リピート演奏モード解除	曲を繰り返し再生する設定を切り替えます
シャッフル演奏モード/シャッフル演奏モード解除	曲のランダム再生とその解除をします
スライド設定	スライド表示効果を設定します
画面表示(常に表示/常に隠す/自動モード)	ガイドの表示方法を変更します※2
曲目並べ替え	曲の並べ方の規則を変えます※1
このメニューを消す	機能選択メニューを閉じます

※1：音楽一覧の画面で表示されます。
※2：音楽再生中に表示されます。

「写真」の操作

機　能	リモコンの操作	マウスの操作
一枚ずつ見ているときは次の写真を表示する。スライドを表示しているときは写真の切り替え速度を3段階で変える	早送り を押す	をクリック
一枚ずつ見ているときは前の写真を表示する。スライドを表示しているときは写真の切り替えを逆の順番で3段階に変える	巻戻し を押す	をクリック
アルバムの最初の写真を表示する	前 を押す	をクリック
アルバムの最後の写真を表示する	次 を押す	をクリック
一時停止をする	再生/一時停止 を押す	をクリック
通常再生に戻す	再生/一時停止 を押す	をクリック
再生を停止する	停止 を押す	をクリック
全画面表示と、タイトルバー・コマンドバー表示を切り替える	【画面切換】を押す	マウスを動かす
音量を調節する※1	+、- を押す	+、- をクリック
消音/消音解除をする	【消音】を押す	をクリック

※1：【音量】はWindowsのボリュームコントロールに連動しています。

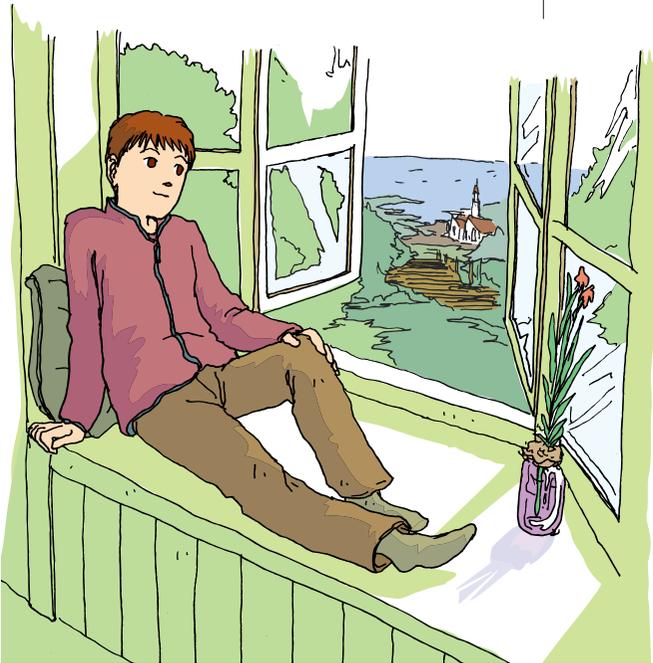
機能選択メニューの操作

項　目	内　容
スライド開始※1※2※3	写真を順番に表示します
スライド設定	スライド表示効果を設定します
アルバム並べ替え※1	アルバムの並べ方の規則を変えます
写真詳細情報表示※2※3※4	選んでいる写真の詳細情報を表示します
並べ替え※2	写真の並べ方の規則を変えます
スライド終了※4	スライドを終了します
画面表示(常に表示/常に隠す/自動モード)※3※4	ガイドの表示方法を変更します
写真インデックス表示/消去※3※4	写真の縮小一覧の表示と消去を切り替えます
このメニューを消す	機能選択メニューを閉じます

※1：写真一覧の画面で表示されます。
※2：写真選択の画面で表示されます。
※3：写真表示の画面で表示されます。
※4：スライドを再生中に表示されます。

VALUESTAR
LaVie

かんたんAV視聴ソフト

MediaGarage 操作ガイド

初版 2005年1月
NEC
853-810601-379-A
Printed in Japan

NECパーソナルプロダクツ株式会社
〒141-0032 東京都品川区大崎一丁目11-1（ゲートシティ大崎 ウエストタワー）

このマニュアルは、再生紙(古紙率:表紙70%、本文100%)を使用しています。